京城日報
朝刊　朝夕刊合せて十頁
本紙定價 一ヶ月金壹圓三十錢
發行兼編輯人 毛谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 振替京城三〇〇番

時間表 [illegible]

廿一箇條要求交渉の解剖（七）

―南滿洲に於ける内地雜居權に就いて―

早大教授　青柳篤恒

先づ第一に工業であるが、從來の南滿洲に於ける開市場又は鐵道附屬地は何れも交通便利の地であつて、人口稠密なる都市乃至其附近は殆ど全く此中に網羅されてゐるから、今日の活動範圍が假令南滿洲一帶に擴大されたとて、將來滿洲各地の發達著しき暁はいざ知らず、今日の如き交通不便の儘であつては南滿洲内地の製造工業は經濟上の點から極めて其望み少しとは、我國商工業者の斷言せる所である。

然らば商業は如何、商業は工業に比較して稍望みを囑するを得べく、日本商民容易に廣く南滿洲内地に入り込み直接消費者に賣り渡し又は生産者より買受くるとの出來るやうになつた結果、今迄一定地域内に局限せられて居つた日本人の商業は今後自由に南滿洲一帶に擴充せらるゝこととなり、日本の此の方面に於ける經濟的勢力は玆に長足の進歩をなすべきであらう。

若夫れ農業に至りては新條約の利益に均霑すること最も顯著なるべきものであつて、先づ水田事業として古は四十餘年前鮮人により始めて開始されたる稻作は朝鮮人の西漸と共に其面積次第に增加し、明治四十二年以來在留日本内地人も亦鐵道附屬地に於て同事業の經營に着手し、現今に於ける水田面積南滿洲全體にて四千町歩其收穫十四萬石を算するに至つた。新條約により南滿洲一帶は永代借地權即ち商租權を獲得したのであるから、この水田事業はメキメキと隆盛するであらう。日本内地の農民が次第に移民となり滿洲まで進んで突貫するの勇氣減退せりとするも、少くも朝鮮人救濟事業としては至極恰好なる有望の國家的事業となるであらう。

最後に鑛業に關しては問題の此の交渉に於て左の如き公文書が交換されて居る。即ち

以書翰致啓上候陳者本日附署名を以て日本國臣民に於て南滿洲に於ける左記各鑛山（既に試掘又は採掘せられたる各鑛區を除く）を速に調査の上選定したる節は支那國政府は其の試掘又は採掘を允許可致但し鑛業條例確定に至る迄は現行辦法に準據すべきものなる旨御照會の榮を得候敬具云々

奉天省

所在地	縣名	鑛種
一、牛心臺	本溪	石炭
二、田什付溝	本溪	石炭
三、杉松崗	海龍	石炭
四、鐵廠	通化	石炭
五、暖池塘	錦	石炭
六、鞍山站一帶	遼陽縣より本溪縣まで	鐵

吉林省

所在地	縣名	鑛種
一、杉松岡	和龍	石炭及び鐵
二、缸窰	吉林	石炭
三、夾皮溝	樺甸	金

いかさまこの内地雜居問題は土地所有權問題と共に問題の交渉中最も難解なる案件たりしことは支那政府發表の『中日交渉始末』を見ても明かである。其一節に曰く

『（前略）又日本にして若し強いて内地雜居を希望せば、則ち宜しく領事裁判權を撤回すべしと主張せるに是れ亦日本政府の容るゝ所とならず（中略）且つ曰く第二號中の主要問題は實に此を以て主と爲し此二箇條を出でず其餘は皆枝葉の題目のみ支那政府にして若し之を承認せずんば日本政府は萬之を容認し難しと彼此爭持し又解決し能はざるの難關に入れり日本公使の同意決絶殆んど協調の餘地なきに至り同時に山東奉天にては日本其守備軍交代を名として大兵を增派するあり列邦相驚き舉國騷然す云々』（譯文）

と。又以て其當時の行詰まれる情況を想見すべきである（大正十二、三、一八）

世界をめぐりて（中）

林歌子女史談

さて私が歐米に行つて第一に何が目に映じたかと申しますと、それは道路でありました。向ふの人々は道路といふものは、自分の家を延長した建物の一つだと思つて居るやうに見えます。

大きな都市では夜分になりますとホースを持つてきて水で道路を清めたり、或は大きな刷毛で洗ひ落し、まるで鏡のやうに奇麗に掃除して居ります。

皇太子殿下が御渡歐の際香港に於て、特にお目に止められたのが道路であつたと承はりますが香港はもと大の不健康地であつたさうですが、道路を立派なものとし下水工事を完成して排水を良くしたので、今では同所には少しも蚊が居なくなり、蚊に依つて起るマラリヤ熱のやうなものなどがなくなり、不健康地が一變して健康地となつて居ります。

亞米利加では御承知の通り自動車が非常に多く一億一千足らずの人間に自動車が一萬臺、平均十人に一臺の自動車を所有してゐる勘定になります。これが西に行けば行くほど多く東に行くに從つて少くなつて居るさうですが、是等の自動車が鏡の如き道路を驅るが如くに驅廻つて別に危險もないのは驚くべきことだと思ひました。

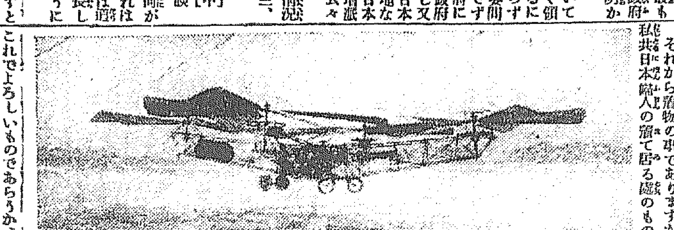
從つて我國の道路の有樣を見るならばどうでせうこれは全く何とかしなければならぬ。國民一致して是非共完備せしめなくてはならないと考へさせられます。

それから着物の事でありますが、私共日本婦人の着て居る處のものはこれでよろしいものであらうか。改めるとすれば如何に改めなくてはならぬものであるか。私共は此服裝の外に見える部分ばかりでなく、保温的の下のものから全部を時間にも費用にも經濟的で、そして愉快なものにしなくてはならぬと思ひます。衣服に伴つて當然起るのは家屋の問題ですが、これは出來上つて居るものは急にどうすると云ふことは困難な事ではありますけれども、大に改良しなければならず殊に臺所から改めてゆかなくてはならぬと思ひます。

それから私共の餘り氣がつかなかつたことは向ふでは公民としての教育を十分にやつて居ることで、小學校の時代中學校の時代專門學校の時代あらゆる時代に於て都市の衞生とか自治とか公衆に對するあらゆる智識又は自治に關することなどを小さい時からよく教へ、又卒業後は各學校に於いても今直ぐ實地に役立つことを教へて居るのも注意すべきことの一つであると思ひました。

それから我々の同胞六十萬人が現在海外に居つて活動して居りますが今後はどうしても海外を舞臺として何處に活動しなくてはならないのですから是非とも語學には大に力を入れる必要があると思ひます。目下は中等學校に行つて始めて外國語を教へて居る状態であります。けれども、私共はもう少し小さい時から語學を授けてもよいと思ひます。歐洲の子供は小學の時代から二三ケ國の語學に通じて居るのが普通であります。

語學にも種々ありますけれども、世界何處の國に行つても少し大きい旅館又は商館では女中或は店員は英語が出來なくても其家には必ず一人位は英語の出來るものが居りますから海外の旅行等には英語一つで萬事が足りる有樣であります。



最新式の飛行機

＝ヘリコプター型＝

多くの點に於て從來の航空機と組織を異にした最新式ヘリコプター飛行機（垂直軸上に廻轉する一個又は數個の推進機に依りて支へらるゝ飛行機）は過般米國に於て最近まで米國マツクタツク飛行場長であつたターマン、エッチ、ベーン大佐の操縱に依り處女飛行を試み、空中にある一分四十秒間、地上八呎の處に達した、其後數回の飛翔に於て乘客二名を乘せ地上三呎の處を飛んだが、此ヘリコプター飛行機は地上より垂直に上昇し又小區劃の地域に下降出來る能力があるので飛行界の著しい注意を喚起してゐる。此處女飛行中達した高度は地上より僅かの距離にしか達し無かつたので、印象を深からしむるに足らないけれども、かのライト兄弟の製作に成つたヘリコプター飛行機が僅々五十九秒間飛行したのに比すれば後者の優秀さを示してゐるので、目下航空機研究家の種々論議するとなつて居る。該機は發明者たるロシヤ人の科學者ジオ、デ、ボゼザット博士監督の下に米國マツクタツク飛行場で建造せるもの四個の浮揚プロペラーに備へ附け各プロペラー共直經拾呎の六枚の推進片を有し端から端迄が六十呎で總計約四千封度の浮揚能力を持つてゐると（寫眞は最新式のヘリコプター飛行機が處女飛行に際し地上を離れた瞬間を撮影したものである。）

電氣分解による分蜜法

農商務省當局談

近來電氣事業の發達は實に目覺しきもので吾人日常生活の總ては電氣ならざるものは無き有樣である。殊に近來我國に於て研究調査の完成せる甘蔗汁の電氣分解の如きは極めて嶄新の方法で、此の電氣分解法に依る分蜜法は現在の方法では甘蔗汁の十五パーセント乃至二十パーセントの糖分を殘してゐるのを三パーセント乃至五パーセントに減じ得るもので、之れが爲め現在より約一割方分蜜糖の增收を見る計算である。

分離された澱渣の澱粉は甘蔗汁より分離する工程は現在と同一方法なるも此法に依る製糖に電力一キロ二錢として分蜜糖一噸五六百斤を得るに一圓乃至一圓二十錢で濟むのである。

これは獨逸が戰時中の缺乏から案出した新法で應用範圍は極めて廣く、糖油、陶器、硝子、セルロイドの工程に應用し得るなどあらゆる製造工業に應用して可ならざるなしと許はれてゐる。然しこれは獨逸の專賣特許になつて居り、機密は嚴格に保たれてゐるのであるが我國に於ては獨逸の技術者に劣らぬ最近邦人の手によりて彼等に劣らぬ丈けの研究が出來たのである。

電氣分解に依る製糖法は甘蔗汁を長く放置する能はざる點があるが甘蔗糖には其心配のないのみならず、經濟的にも有利な成績を舉げ得るものなれど何分にも從來多年實際に甘蔗糖の製造者の諒解を得ねばならぬので殊に其實驗をするのにも一々特許權者の諒解を得ねばならぬので實費として百萬圓位を要するのである。以上の經費と苦心とを重ねたのであつた而して又特許權買收費及び經營費は年々多額の砂糖を輸入してゐるので國民自給の上よりするも一大資金の融通を圖つて各製糖業者と電氣業者が合同して此の策の實施完成を一日も早く期したいものである。

種の話

◇花行列の一等賞　米國加州パサデナでは毎年花行列を催し各自思ひ〳〵に奇麗なる物を花で飾へ品評するのであるが此間催された今年度の花行列で一等賞を得たのは素敵に大きな孔雀である。孔雀は全く花許りで作られ車二臺でなければ運べぬ程の大きさで、尾も非常に長いので尾の部分を載せた車は孔雀の中央部を載せた車の遥か後方にある位で、首は電柱に達する程の長さであつた。又其羽毛には約二十種類の各種の花が巧に配合されてあつた。

國民常識 法律講義
內容見本無代進呈 會員募集
法律の民衆化は時代の要求也而も平易なる法律講義は本會にあるのみ只今新學期入會の好期大特典提供
東京市神田區錦町七番地 日本法制研究會 振替口座東京三七四六八番

長田秀雄作 戲曲 愛憎篇 最新刊
四六版布製 定價一圓六十錢 送料十七錢
法統の全滅を期し本願寺一味を率ゐて起てる顯如上人と法敵信長との石山合戰を題材とし、對陣中に起れる顯如父子の鬪爭、顯如の北の方と小姓との間にまつはる愛欲、放埓、淫蕩を描き、その愛欲が我實子教如の爲めに妨げられたるを以つて死に瀕してまでも實子を呪咀し、憎惡する北の方の惡魔振りを徹底的に透察したる近來稀なる趣味多き藝術的名作だ。尚本書は別に戲曲『父の別莊』の長大篇を收む。

福田徳三博士三名著
十版 ボルシェヴヰズム研究
我國の最重要な問題は勞農露國の承認だ、だが勞農露國を政治的に、經濟的に究めた文獻は本書を措いて一書もない、本書はレニン國家理論、ボルシェヴヰズム、マルキシズムを研究せる世界的文獻で學徒の必讀すべき世界的名著だ、勞農露國をかく學理的に徹底して研究した書籍は外國にも類が少ない、對露問題の喧しき折柄我國民は本書によらずして果たして露國を正確に知識することが出來ようか、否、否。
十一版 社會運動と勞銀制度
近來社會運動の熾烈さを見よ、大官、兩院議員、紳士閥をして顏色を失せしめつゝあるが如きは我今後の成行また寒心すべき事件が頻出するにあらざるか、福田氏はすべて社會運動の基調たるべき勞銀制度を徹底的に調査研究して一般有識者に自己の意見を開ふことゝなつた、今後の社會運動、賃銀制度の根本を知らんとする者は須く本書を一讀して下さい。
廿二版 社會政策と階級鬪爭 定價一圓八十錢 送料十九錢

小泉信三著 國際經濟と國民經濟 定價三圓 送料二十一錢
國際經濟の時に當りて本書の如き新經濟學説を高く指摘する快著の上梓されたことを讀者と共に喜ぶものである。本書はマルクス、ロードベルトスの學説の研究で河上山川氏との論戰記事等だ。

堀江歸一著 價値論と社會主義 定價一圓九十錢 送料十五錢
經濟學界の權威堀江氏の近著、我國經濟界は世界的に如何なる地位にあるか、そして我國は其にいかに對處すべきかを懇切周到に解説せる現代經濟の生きた指針で世界の趨勢を知らんと欲する者の必讀すべき良書だ。
發行所 改造社 東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二

科學画報
最新科學を網羅せる一大通俗科學雜誌
◇來らんとするラヂオ時代…横山學士
◇（無線電話の進歩）實驗活動寫眞の話…寺田學士
◇フェーロヂーの興味…上田博士
◇櫻草のふるさと…武田博士
◇誰にもわかる電子説…竹田學士
◇農村衰亡の救濟策…稻垣博士
◇結核と家庭に就て…保利學士
◇アフリカの猛獸…石井學士
◇レントゲン博士…沫尾學士
◇光りの速さの發見…渡邊學士
◇歐米に於ける飛行機の發達
寫眞畫報十六頁
◇アインスタイン役日譚
◇誤られたスタインナハ若返法
◇必ずら生える草花の種子
◇子供に聞かせる話
◇ムービングベルト式地下鐵道
◇珍らしい發明の一大寶源
◇北極に繙はる寶
◇プリムローズの花の色
◇ドイツのヒルムの話
◇人を慰める人の役に立つ動物
◇エンヂンなしで飛ぶ飛行機
◇世界の噂と飛行機
◇樺太七蘆話…科學日誌
◇最近の奇説…大陸の移動
◇其他面白き記事と寫眞とを滿載
全誌寫眞と記事とで興味横溢す
創刊號出づ
定價六十錢 送料二錢 三ヶ月分一圓七十五錢 一年六圓七十錢
東京麹町區元園町一 新光社 振替東京三二四〇

會員募集 鶴堂流習字雜誌 書道研究
内容見本無代進呈
文部大臣許可 社團法人 斯華會 東京神田猿樂町三
此際入會の方には特典があります

第二十二回新學期前會員募集 漢學講義錄
一年完了 ◎特典提供
◎文章軌範◎論語◎菜根譚◎作詩法◎作文法◎日本外史◎故事熟語◎其他十數題目
見本附會則 無代進呈
東京市本郷區千駄木町 振替東京二三九四番
帝國漢學普及會

鯨 赤肉 尾羽 鹿皮 專業問屋
尾羽毛（美術細工販話）（鯨肥料切傳話）
下關市唐戸町 ㊥平井成一商店

最新刊
河津博士 商業政策 一、一〇
星野博士 統計學 一、四〇
小澤省吾 電氣機械試驗法 四、四〇
大谷光瑞 見て來た事 三、三〇
藤本直 國家學 二、二〇
美濃部達吉 あめりか大觀 三、〇〇
中尾龍夫 呪はれたる陸軍 一、五〇
木村鷹太郎 バイロン 三、八〇
野村兼太郎 社會主義經濟學 一、六〇
藤岡作太郎 國文學全史平安朝 三、八〇
林古溪 平仄字典 一、九〇
高橋俊乘 日本教育史 三、三〇
根津勘太郎 犯罪心理學 一、七〇
振替京城二五七三 大阪屋號書店 京城電話本局 六八四、二六八〇

家庭副業 三圓迄 說明書 本店無代進呈 特約販賣店大募集
專賣特許 品質加工 近男女自製 宅出來 品水久 安道具甘質
大阪九条中通四 電話西二一七七 友榮商會

小間物 乾物材料 製作販賣 東京市下谷區竹町一 古勝商店

新演藝
歌舞伎劇と其見方
三月劇壇と其觀客
◇合評 帝劇の新作品（『斷橋』と『息子』の嚴正批評）…芝居合評會
◇戲曲禮讃…吉井勇
◇春色音曲界…高澤初風
◇本郷座四月「813」…田中總一郎
◇市村座四月「母親」…關口次郎
民衆と舊劇…岸田劉生
思想なき演劇…藤森成吉
民衆劇に求む…小川未明
頭を押へぬ演劇…上司小劍
◇希臘劇と日本劇…中村吉藏
◇「鴎」を見た印象…南部修太郎
◇狂言作者竹柴其水…河竹繁俊
◇近頃芝居閑話…永井荷風
◇脚本 政子と頼朝（新しい心理描寫は一幕物の精髄）…松居松葉
三月の帝劇評…正宗白鳥
本郷座の三月…千葉龜雄
大阪中座見物…高安月郊
京都南座から…齋藤與里
▽新口村と河庄▲
帝劇「矢口渡」…木村莊八
本郷座「鮓屋」…岡鬼太郎
新富座「寺子屋」…川尻清潭
中座「妹背山」…中井浩水
民衆劇の實際…仲木貞一
本郷座桟敷から…下川凹天
大阪風聞錄…玉谷五十一
忍教師語る…東健而
「髑髏の舞」批評…近藤經一
帝劇の「保名」…山下新太郎
新富の「寺子屋」…中川一政
帝劇の「息子」…清水三重三
新富座の「鬘原」…名取春仙
四月號出來 定價金五十錢 東京芝公園 玄文社 振替東京一一七七

西洋料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

僅か一ヶ月で自宅獨習卒業出來る 電氣療法教授
○無試驗開業出來 收益多大 規則書無代進呈 速成卒業證書入學は小學卒業程度の方は直に御問合せあれ
東京市牛込區通寺町 東京電氣療法研究所

燦爛たる四月特別號の鉅觀
太陽
日露關係展開問題（刻下喫緊の四大論文）
獨自の見地に立つて政策を立てよ…尾崎行雄
日露通商開始を要する三大理由…望月小太郎
日露關係の當來…杉森孝次郎
先づ通商の門戸を開け…江木翼
支那の遼東回收問題　鷲尾正五郎
貴族院の新傾向　前田蓮山
歐米の國民信仰　三浦周行
勞農政府の承認　内田魯庵
支那社會改造論　雲奇生稿
退嬰外交と其惡果　島川博士
無搾取の文化へ　北澤新次郎
歐米視察雜觀　松田源治
國防と産馬　成田
大名の研究　中村孝也
獨逸西南學派に於ける妥當性概念に就いて　北昤吉
食品化學に於ける近世の進歩　奥田博士
世界破壞の陰謀に生きる猶太人の話（續篇）
賠償問題に關する佛國の態度　秋月左都夫
親友を殺すまで（狂人の手記）　小南又一郎
長篇 戀と牢獄　江口渙
春季附錄創作六篇
寶刀　上司小劍
凪　加能作次郎
國王と乞食（戲曲）　秋田雨雀
子を貸し屋（創作）　宇野浩二
心　室生犀星
●風景寫眞募集
本號定價壹圓貳拾錢 送料金參錢
東京 博文館

佛難關離脫策
對英協商復活希望

【倫敦五日發電】佛國はルール占領に關する難關を切拔ける爲めに英國との協定を試み英佛協商を復活するの希望あるものと解せられてゐるが佛國は重大なる讓歩を爲したと報ぜられてゐる

獨の貨物供給禁令

【東京電報】獨逸政府は三月二十九日附命令を以てルール占領地域官憲其他聯合國側に據る徵發の下に注文者又は其他の受取人に仕向けられある事明かなるか若しくは斯く推定さるゝ場合に貨物を供給し又は其他の給與を行ふ事を禁ずる旨を公布した

峻烈な獨對佛抗議
エッセン職工殺害事件に關して

【巴里五日發電】獨逸は去る三月卅一日に於けるエッセンの職工十三名殺害事件について最も峻烈なる抗議の通牒を佛國政府に發致した右抗議の書面中に本事件の顛末を敍述して「獨逸れた虐殺である」と記し最後に獨逸は犧牲者及其家族に對し充分な賠償を與へると同時に釋放し以て佛人の罪惡を償はん事を要求すと結んでゐる

白軍殘黨強制的に
共產主義教習所に收容さる

【元山電報】浦潮よりの電報に依れば過般吉林軍より勞農の手に引渡された白軍の殘黨三百名は目下共產主義教習所に容れられ強制的に教育を施されてゐると云ふが偶々勞農國境グロデコフに駐屯してゐた赤軍守備隊二千六百八十名は客月下旬勞農砲二門機關銃數挺を携へたまゝセフチエンコ部隊に投降しハンカ湖畔に去つたとの噂も傳へられてゐる因にセフチエンコは目下アヌ地の附近に露國復興義勇隊本部と稱するものを設けてゐると

內閣は倒壞しない
張總理擁護派樂觀

【北京電報】張總理擁護派の觀測する處によれば國會に於ては內閣倒壞贊成者の議員は四日晚迄の所衆議院にては百四十名參議院にては六十名に過ぎないから擁護派は固より不倒壞派も成立の見込がないと樂觀してゐるらしい

留學生に金を與へて奉天を去らしむ
廿一ケ條問題に付煽動の虞れあるより

【奉天電報】廿一ケ條問題の爲め歸奉した在日本留學生は五十八人に及びたるが彼等は他の學生を煽動して東三省を攪亂するの虞れあるより奉天省當局は教育會商務會その他團體の代表者等より六千元を寄附せしめ之を彼等に與へて旅費とし奉天を離れて他に赴かすことゝした彼等は五月出發せしむるなるが行先は多分北京ならん

支那司法制度調査
各國委員十一月渡來

【北京六日發電】華府會議による支那の司法制度調査を目的とする各國委員の渡支すべき期日は支那側の乞ひに依つて一ケ年延期となつてゐたが最近の治外法權撤廢問題各國會議の決議により來る十一月委員の渡來を求める事となり外交部を經て各國に通牒を發する事となつた

滿洲銀行合同
六日いよいよ決定

【東京電報】奉天銀行、滿洲商業銀行、大連銀行、遼東銀行の四行合併は先月來關係銀行の當事者にて交渉進捗し六日左記條件にて愈々合同に決した

一、資本金三千萬圓の新銀行を設立しこの株式を六十萬株とし一株の拂込金を十二圓五十錢となす

二、前記各行の株式は全部新銀行株式とパーにて交換を爲す、增資株六百萬圓に對し舊株四株に對し一株の割當、端株の調整不足分は鮮銀にて引受く

合同各行の頭取は新銀行相談役に就任し常務取締役は常務取締役に就任す頭取及專務取締役の選任は美濃部總裁に一任す

右の如く大體決定せるに付鮮銀の要人等は何れも十日迄に任地に歸任すべき筈である。

浦鹽輸入手續
愈々發令實施

朝鮮浦鹽丸八木商店長臨時入電に依れば浦鹽の輸入商各代理店は特許[illegible]なきものは輸入を許可せざる從來の規定に對し交渉の結果實行延期の旨通知ありたるも其後浦汐外國貿易委員會の苦情は續出するに足らずと爲し愈々去る廿七日より實行した從つて荷は多く停滯するの餘儀なきに至つた以上の如くなるを以て輸入せんとする場合は左の方法に依るを要す

一、受荷主は豫め浦汐外國貿易委員會より輸入許可證を申受くる事

二、受荷主は右許可證を出荷主に送附し出荷主は積荷申込の際荷扱店に之を提出のこと

三、荷扱店は右許可證あるもののみ荷受し積荷書類に之を添附し本船に交附すと事

四、本船は右を浦汐入港の際稅關に提出して揚荷許可を受くる事

浦鹽滯貨九万噸

【浦鹽電報】月初め浦鹽埠頭に於ける在荷は大豆四萬噸大豆粕四萬五千噸其他五千噸合計九萬噸にして相當の積出ありと

山東鑛山會社と支那拂込如何

【北京電報】山東鑛山會社設立に付支那側は來る十日迄に引受け額四百萬圓の內二百萬圓を拂込む事とし十五日天津にて創立總會を開く豫定である若し支那が規定の拂込出來ざる時は日本は單獨にては爲さゞる由

正金浦鹽向荷爲替中止

【東京電報】正金銀行は浦鹽向荷爲替取扱を中止せり從つて同地向は鮮銀を介するの外途なきに至れり

政府の抱負と方針
—某閣僚談—

加藤內閣が持續の意を決したことに付いて某閣僚は次の如く語つた現政府は就任以來、銳意施政の刷新整理に盡瘁し來りたる結果多年の懸案となりて今に及べる、所謂行政整理並に市町村義務教育費國庫負擔額の增加、陪審法案、關稅定率法案等は無事に解決せるのみならず、此外重要法案とも目すべき所得稅法、酒造稅法、醬油稅法、石油消費稅法、印紙稅法の改正を始め、中央卸賣市場法案、工場法改正法律案、工場勞働最低年齡法案、鐵道法其他各種の法律案が通過し何れも之を現實するの機會に到達したると共に大正十二年度總豫算案並に各種の追加豫算案は政府提案の大綱を變更することなくして成立した而して難關政綱を實行したりとして反對黨其他政界の一部から重大視された

對樞府問題

も今日は全く圓滿に實質的にも形式的にも全部を解決し遂に反對黨その他の豫期に添はなかつた、從つて一部に誤傳せられつゝある政府の內閣外相辭職說の如きも遺憾ながら實現されないで濟むことになつた。斯くて上下兩院の多數黨と其主義政策上に於ける諒解ある以上、政府は內閣組織當初の聲明の如く何處迄も政綱を實行すべく今後は議會を通過せる豫算、法律案を實施して漸次實行を期し、國際協調の趣旨に副ふ所の施設を期し、國際聯盟の決議になる所の[illegible]を遵守し相當の考慮を爲すべくそれと共に更に世界の趨勢と民族の發展に鑑みて國民的施設計劃を確立し國際的後援と相俟つて擴張の勢力を致し國民的の實現に專心する考へである即ち政府の決心は飽迄も斷行せんとするが如く外相更迭の如きは殆ど考慮に加へず

一蓮托生を

以て押通し更に自重せんとするもので、近く議會閉會後は[illegible]を期し充分なる緊縮の上に財政の回復に努め、國民負擔の輕減を期し來る議會の準備に着手する事とし政府の一致を見るべきものは將來よりの政綱上の整理は此れを以て一段落を告げたのであるから今後は新政策を確立し新しき政策、換言すれば、我國の世界に於ける地位と責任とに顧みて教育の改善、文化の向上、國防の充實、殖產興業乃至は貿易の發展等國內外に亙りたる所の國運の不和的伸展を實現化する新生面の打開に銳意努力すると共に、從來は動もすれば多數黨との關係がシツクリと行かぬ嫌ひがあつたが一議會を經過した試練に依つて各般の點に於て意思疎通を圖る上に大に得る所もあつたので今後は其政策上の計劃等は總てが圓滿迅速に進捗するものと深く安意し我等相競うて邁進し遺憾なきを期せんとするものである云々（東京）

簡易保險積立金運用方針

【東京電報】遞信省簡易保險積立金の十二年度運用額約千五百萬圓の內償却後は五月初旬決定の筈なるも十二年度にては住宅組合への貸付を減少せしめて水產組合に對する漁具購入資金小農者に對する農具其他購入資金等の新方面へ貸付くる方針なりと

漁業法改正案
銳意攻究中

【東京電報】漁業法改正案は目下農商務省にて銳意攻究中にて第四十七議會へ提出する方針であると

首相轉地
湯ケ原で靜養

【東京電報】北白川宮殿下の御容態は漸次御良好に向はせらるゝ御模樣にて加藤首相は豫定の如く十一日靜養の爲め湯ケ原に赴く事となりたるであるが首相は留守中の閣議は重要問題の無き限り定例日に參集する事無く持ち廻り閣議の形式を以て爲す筈なりと云ふ

研究會常務委員會

【東京電報】研究會では七日議會終了後の第一回の常務委員會を開き政府の樞府諮詢問題の處理につき協議し何等幹部より種々の意見を聞く事とし如何なる交渉に接したる場合は如何にすべきかと云ふ事につき意見を交換し更に午後二時より政務調査部三部會を開き同時事問題につき研究する筈である

軍事豫備教育
國民一般に施す計畫

【東京電報】英米には國民軍事教育が充分普及され居る爲め現役軍人の數は如何に減少するとも一朝有事の際には國民皆兵の強味を有して居るが日本は其點に於て兵役期限を制限しつゝも國民の軍事教育は英米の其に比し甚だしく劣弱なるにより此際官民一致して國民全部に軍事豫備教育を施さんとするの案が陸軍省側より起り文部省を動かし關係官署として海軍、內務、農商務五省聯合の事業とすることゝなり六日午後一時より文部大臣官舍に於て五省關係者が會合（夕刊所報）した軍人教育を一般に行ふ爲めには國家が費用を負擔せざれば徹底せずとて何れ國民軍事豫備教育の必要を認識することゝなるべく右の具體案は總選擧に發表せざるも軍縮の結果齎した現役期限の短縮に遭ひたる現役將校を其指導の任に充てる計畫にて專ら國民の精神の發達に努むる筈である

辭令

【東京電報】六日附を以て左の通り發表された

大藏省銀行局長　黑田英雄
任大藏省主稅局長（一等）

海外駐箚財務官　松本脩
任大藏省銀行局長（一等）

大藏省主稅局長　松本重威
日本興業銀行副總裁被仰付

外債は起す心算ではあるが
英よりするか米よりするかは未定
人事に就ては絕對に秘密だ
川村滿鐵社長車中談

去る一月十五日より約三ケ月の期間議會列席の爲め滯京中であつた滿鐵社長川村竹治氏は夕刊所報の如く六日午後七時五十分京城驛着列車で入城し直に自動車に搭乘總督官邸に齋藤總督を訪問し朝鮮ホテルに少憩の後同夜十一時十分發奉天行列車で歸連の途に就いたが川村社長は入城途中車中出迎の記者に對して語る

「滿鐵本年度の豫算は未だ議會の通知は無いにしても自分と重來大藏大臣及次官とが認可したのだから通知が無くても心配する事は無からう

豫算案は

議會の中議通り少しの削減も加へられず認可を得た又……社長の僕としても立派な豫算案に對し議擬を付けられると一寸責任問題らやからね……滿鐵が從來の社債に依りたる外債を起すべく英國と交渉中だと、そりや外債を起す積もりではあるが米國でするか又英國ですかは未だ決定してゐないが、其の總額は五千萬圓內外である、世間には自分が今度辭任すると

職制改正

や總裁法が行はれる樣に傳へられてゐるが人事は絕對秘密だ、京城局長の更迭だつて誰れも判らなかつたら、久保理事の病氣の爲め辭職したが實に氣の毒で職務を持つては悠然議案が出來ないとの事で辭表を受取ると翌日は直ぐに手續が運んだ先づ斯う云ふ風に手つ取り早く人事に關する事は、常に迅速に遣らなければ時機を失するのである又朝鮮線の運賃の遞減問題に就ては途中大分質問を受けたので運賃を遞減すれば荷物が增えるかと反問すると「必ず增える」と云つたが

他に海路

で競爭する線路でもない限り運賃を下げて直ちに貨物が增加する理由は發見できない、若し徐々しく運賃を値下げして、それでなくとも收入の勘い朝鮮線が缺損しては立ち行かないから此點は難しと破鄉しなくてはならない」云々因に滿鐵の十二年度事業費は總額四千一百萬圓は其內譯は大體、鐵道九百萬圓、工場八萬圓、港灣二百八十萬圓、製鐵所五十萬圓、鑛山二百六十萬圓、瓦斯百三十萬圓、ホテル十三萬圓地方施設に約五百四十萬圓、衛生施設に二百四十萬圓で

主要事業

滿洲線の複線工事百封度レール敷替の續行車輛の新造、及撫順炭坑露天掘の擴張、製鐵等である滿鐵收支豫算に在つては、

收入一億六千四百萬圓、支出一億二千八百萬圓

にしてこれを大正十一年度收支豫算見込に比して約百五十萬圓の增收を得る見込であると

言動の肅正を望む
四十六議會を顧みて
政友會顧問　元田肇氏語る

本年の議會は紛々擾々の間に過ぎし如くなるも會期中通過したる法案は國家の慶賀すべきものは尠くない即ち重要の結果として豫算は勿論教育方面にありては國庫補助の增加、外交問題の解決、司法に關しては陪審法の通過農村振興に就ては產業組合中央金庫の設定、農業倉庫の創立其他鐵道敷設案等中に殘留したる諸問題の如き

農村に對する事項

多く又鐵道の新線の敷設の如き農村の改革は勿論商工業に比して多大の利益を與ふる事疑ひない、由來鐵道の敷設すると同時に商工業の勃興する事は歷史に徵するも明白なる處にして試みに歐米諸國の鐵道地の歷史を遡れば何れも是れが先驅は交通機關にして然も鐵道を以て其の最となすものである。又直接生活問題に關する米價調節の如き農村振興調節の委員會に於いて政府當局大臣と協議を重ねたる末政府は米穀法を運用して適當の價格を保たしむべしとの言明を爲したのであるから必ずや將來此の點に向つて努力を惜しまざる事であらう教育補助、增加鐵道の敷設倉庫の新設中央金庫の經營低利資金の融通等の如きは

衰頹せる吾が農村

の今日を救濟するに多大の效果ある事は勿論引いては商工業の上にも利する處少からざるを疑はない。斯の如きは單に理想理論に委した事業と異り悉く直接民衆の利害に關係するものにして其等諸問題を解決したるは偉大の成績を擧げたるものと言ふを得、其他幾多の細かに論議すれば優々多々あるべきも一々茲に述ぶる遑を有しない余等は本會に於て年來の宿論たる農務省獨立を提議したるが農事と商工に關する事項とを各獨立官廳に於て取扱ふ事に從事努力せしむるまで專心一意之に從事せらるゝが一議論の結果より此れを確信したるが當然である、從つて農村の政策を進むるは勿論今後に於ても

商工業の發展に關する政策を考究せんと欲するものである

かの如く思ふ者あらば之れ大なる誤解で農村振はざれば商工業も亦振るはず、商工業振はざれば農村も亦衰頹を免れざるもので兩々相俟ちて始めて相互の福利を增進し國家の富強を致す次第である。近年議會に於ても年を重ぬるに從ひ紛々擾々の增加を見るは遺憾とする處で殊に近時に至つては他を攻擊するに急にして而して其言論擁護に關くに總へざるものがある。惟ふに世上萬般の事は動もすれば輕んぜらるゝは勿論にして言ふもの値唯ならざるは爲めに

他人は議會の言論

を以て何等の意に介せざるの狀況を呈するに至つた余等は明治二十五年の當局大臣を彈劾せし事があるが當時の余の記憶せし處は辭令を愼み禮を失せざらん事を期したのである。その當時と雖も勿論黨派の別は多々ありしも議場一致和親として之れに臨み成し而して其の結果は常に議院の議場に對する上奏となり遂に當局大臣が其の職を辭するに至つた、今日より之れを見るに當時官紀を正したるは止むを得ざりしと雖も私に於ては當局者に對し轉た同情の念を禁ずることが出來ない。余は今日に於ても時に當時の演說を讀み

自己を正すの銘と

したる速記錄を讀みしてゐる、如何にかして今後議會の反對黨を愼み、何れの黨派に係はらず議論を愼み、攻擊するには先づ以て己を正しうし、自己を謙飭し而して又政府も議場する事項は尠くも議院中傷に陷らざらん事を誡め以て議會の言論をして秩然筋目の如く威力あらしめる樣ありたいものである（完）

通信事業
—改善方法—

近時鮮內各地の產業並に文化の進展に伴れて遞信事業の擴張及び敷著しく增加し之を過去數年間に比較すると其數は殆ど倍加の狀況にあり尙將來は益々增加せんとする傾向を示し居るより此の對策として遞信局にては從來豫算の關係上手後れとなり居りし電信電話の回數を增加し又幾多の遞信事業の遂行上一般公衆に不便不利益の點ありしを今回其の改善に依りて之れを發揮し電信電話の遞送系統と行政、軍事、教育、產業其他地方交通運輸上必要の地に增數を建設せんとし之の起點方針として五ヶ年間の繼續事業を起し公債支辨六百萬圓を以て之が改良方針を確立せるが同案に就ては既に議會をも通過したれば十二年度より此の改善工事に着手すべしと

不渡手形職業別

京城手形交換所調査に係る三月中不渡手形發行者の內鮮人職業別及人員は內地人四十六名鮮人二十五名合計七十一名にして前月に比すれば一名の減少なるが一月に比すれば八名の減少なり而して內地人側に於ける雜貨貸金業者の各四名を筆頭として鮮人側は各業者を通じて不良狀態を呈し居れるが其內容は左の如し

職業	內地人	鮮人
雜貨商	四	一
料理業	三	一
酒	一	…
穀物商	一	…
綿糸布	…	一
貸金業	二	一
土木建築請負業	四	…
會社員	一	一
材木商	四	…
藥種商	…	一
出版業	…	一
朝干商	一	…
金銀細工業	…	一
印刷業	一	…
菓子商	…	一
食糧品商	二	…
貿易商	…	一
靴商	…	一
石炭商	三	…
履物商	一	…
呉服商	…	二
精米商	…	一
鐵工	…	一
未詳	一八	一〇
合計	四六	二五

鮮米宣傳
大日本米穀會大會にて
試食を爲さしむ

朝鮮穀物貿易商聯合會にては來る十一日より十三日まで三日間東京上野公園自治會館に於て開催せらるゝ大日本米穀會第十六回大會開催を機とし鮮米の優良なることを母國の各方面に紹介する爲め總督府殖產局の指導を受け其宣傳方法に付き考究中なりしが鮮米の試食を爲さしむべく同會期中三日間會場の四五ヶ所に握り飯を備へ出席者約千五百名に對し鮮米の試食宣傳に努むることゝなりたるが同大會は全國米界の先覺者を網羅せることゝて費用少にしてその效果は最も大なるものあらんと

滿洲粟輸入旺盛

滿洲粟は目下輸入最盛期とて輸入最も活潑に行はれ京城に來著のみでも日に三車を下らず新穀の輸入數量は今迄に約千五百車にして價格は徐々として騰貴目下百七十七斤入り一袋五圓十錢見當である

歡迎茶話會
ギューリツク氏
極めてデモクラチツグなる

京城商業會議所主催に係るギューリツク博士歡迎茶話會は六日午後四時より朝鮮ホテルに於いて開かれた。出席者は釘本商議會頭、趙鎭泰氏、有賀殖銀頭取、鈴木東拓支店長、韓相龍氏、澤邊鈴木商店支店長、丹羽清次郎氏、小山本社總務外約五十名、西村殖產局長、高陽郡守、府尹、李珍府事、篠田李王職次官、前參與官、張憲植氏等約三十名計八十名に達したるが同歡迎會は一切の形式を避け極めてデモクラテイツクに催したしと云ふ鈴木氏の考へにて一同打寬いで茶菓を摘みつゝ後主催者側より歡迎の辭あり次いでギューリツク博士は約三十分に亘り國際平和促進についての理想を述べ五時三十分盛會裡に散會した。

江原知事巡視

【洪川特電】江原道知事は管內巡視の爲め五日洪川郡に於て郡守より管內狀況を聽取し後各官衙學校會及び地方有志多數を集めて教育、產業其他內鮮人の融和に就き三時間に亘り懇篤なる講演をしたが一同非常なる好感を與へた

人事相談所客月成績

京城府人事相談所の三月中の成績は職業紹介は相當の成績を擧げたが其他の方面は物にならず身上相談で內地人一、鮮人一の件で內地人一名である職業紹介は求人男二九七、女七三合計三百七十求職男八二九女七二合計九〇一紹介數男三〇〇女三五合計三三五就職數男一三三女一九合計一五二で紹介數に對する就職率は內地人百分の三九、鮮人百分の四九平均四五であつた

東面普校落成式

【大田】大田郡東面に新設したる東明普通學校は今回其他附屬建物は今回全部落成したので來る十九日午前十一時より開校式を擧行する由（大田）

電氣協會評議員會

朝鮮電氣協會にては六日午前十時より京城電氣會社樓上に於て評議員會を開催した

和田局長歸任期

政府委員として目下東上中の總督府和田財務局長は殆ど要務を終了したる爲め本月中旬歸任の筈なりと

本町署長著期

新任本町署長鈴木警視は九日午前六時四十五分京城驛着列車で着任する筈

三博士退城期

目下公會堂に於ける大學講座出講中の福田、澤柳、河津三博士は九日退城歸京する由

▲神奈川縣醬油業者鮮滿視察團一行十四名は四月二日門司を發し上海に上陸南京、青島、北京、大連、奉天、安東を經て五月五日京城著二泊の上歸途につく由

人事消息

▲松井房治郎氏（全南內務部長）六日夕入城浦尾旅館へ
▲山田忠市氏（新任開城郡守）十二日赴任の筈
▲深尾道恕氏（殖銀理事）嚴父病氣の爲め六日朝出發東上
▲大島義清氏（工學博士）六日夕入城朝鮮ホテルへ

牡丹臺より

東洋大學講師高島米三郎氏より本社宛左の便りありたり
今日平壤に來り牡丹臺に上り感慨無量なり詩あり曰く
江山百里眼中來、浮碧樓頭氣壯哉、別有吟情忘不得、青苔殘壁牡丹臺　錦洲

渡歐の途上
二月二十日印度洋に於て
守屋榮夫

南京俱樂部員諸君！旅中頗る健康なる餘裕を有せざるを慨み申候、最近の分を取纏め御一覽に供し申候

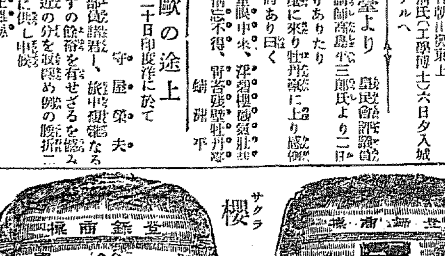
洋上雜詠

君が代のコーラス戲せてベンガルの海風渡る果ても知らなく

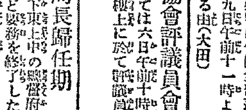
四方しらず泉際の理想仰がれぬ大海原に佳日迎へて（紀元節にあふ）

印度洋の夕焼け雲の絢爛より國ぞけの見ゆ支笠といふ（はるかに印度を望みて）

うす緋の色をみたして飛ぶ魚の行手に綠ゆ雲の棚たかく



櫻正宗（サクラマサムネ）　櫻魂（サクラダマシ）
釀造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣灘魚崎
販賣元　山邑酒造株式會社京城支店　京城明治町二丁目


小林靴
堅牢なる實用靴より紳士用に到る迄
參圓八拾錢以上　貳拾圓以內　各種
（材料精選　技術巧妙）
京城明治町　小林靴店
振替京城五九六　電話本局三五七一番
地方は形ローク注文　市內は店員參上

佐藤病院
院長 ドクトル・メヂチーネ 佐藤小五郎
電話四〇九番　入院應需

百圓進呈
帝國醫科大學　歐米醫科大學
りん病　ばい毒
請合藥　別八円特四円並三円　別四円特三円並二円
關西發賣元　有田ドラッグ　大阪市南區三休橋北詰　電話船場 一六一四番 二三四四番
關東發賣元　有田ドラッグ　東京日本橋區通四丁目　電話本局 三三八四番 一〇七七番
請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地
朝鮮：京城南大門外、同黃金町電車通、同鐘路四、龍山錦兵町、木浦榮町、鎭南浦三和町、咸興本町二、太田春日町一、全州高砂町、釜山辨天町、元山本町二、仁川宮町二、馬山都町一、羅南生駒町、新義州常盤町、群山東榮町、平壤郵便本局前、大邱弓町、晋州大安洞、甘浦港、慶南統營面、光州本町、兼二浦本町
滿州：安東縣四番通、大連岩代町、沙河口京町、奉天松島町、四平街北四條路、撫順高砂町、長春東一條通、哈爾賓傅家甸
支那：營口永世街、北京前門外、上海瑪禮遜路、廣東大平路、漢口日本租界、天津北旭街、青島新市場通、濟南普利門外

にせドラッグあり　有田ドラッグ

朝香宮殿下の御意識回復す
北白川宮妃殿下にも御經過ますく良好

【巴里五日午後二時十五分外務省著】四日朝香宮殿下の御容態を拜するに妃殿下には御食慾加はり御言葉も明瞭となられ治療も頗る安靜せるもの、如く六日頃にはエッキス光線で御傷所を拜診する趣きである朝香宮殿下には御意識殆ど常態に復せられ治療に全快後は乘馬し得べきか（御尋ねあり）殿下ペルネーには丸山醫學士あり片山博士等は五日巴里發ペルネーに急行した要するに御經過良好である

午後の御容態 引續き御良好

【巴里五日午後九時五十三分發六日午前二時三十分外務省著電】四月五日午後六時、御負傷の兩宮殿下御容態左の如し

▽朝香宮鳩彦王殿下御容態は引續き御良好にあらせらる。

▽北白川宮妃殿下にも午前の御容態通りにて別に御變りなし。

妃殿下には尚秘密
成久王薨去の事實

【巴里五日發電】ペルネー後報によると、北白川宮妃殿下は絶えず成久王殿下の御消息を御下問になつてゐらせらる、が醫師等は逝去の事實を御聞きになつたならば御容態に至大の影響あるを恐れ、之を秘密にしてゐる尚近く朝香宮殿下を巴里に御移しする筈であるこはペルネーの如き小病院では腦部の手術が出來ぬからである

運轉手の遺族扶助 目下御協議中

【巴里五日發電】此度の變事で即死を遂げた運轉手デレエトに對しては其の遺族の生活に支障なき樣充分の手當を爲すべく松大使官と宮家との間に打ち合せ中であると

祭儀は非公式 御遺骸がない爲

北白川宮成久王殿下御逝去遊ばされてから早くも六日を經過し十日祭も間近に迫つて來たが何分にも御遺骸が無い事とて宮內省では公式に今後の祭儀を執行する事が出來ず從つて十日祭及び殯宮祭儀は只式部職及び掌典で非公式に御手傳ひするのみであると（東京電報）

耳底にのこる「北伯」の御言葉
渡歐の船中で御殊遇を忝ふした—林茂樹氏談

故北白川宮成久殿下御渡歐の際偶々箱根丸に御同船申上げた總督府專賣局製造課長林茂樹氏謹んで語る

自分が御同船申し上げた箱根丸は郵船會社の新式最大船で神戶を拔錨したのは大正十年十一月二十九日であつたが當時偶然にも殿下と御船を同じくした自分等は此上もない光榮に浴した次第である、殿下は北伯爵と御假名遊ばされ公には

普通人 としての待遇で殿下としての御待遇ではなかつた然も殿下は寔に御謙遜で御同船申し上げて御傍近くへは寄らなかつたが殿下御みづから段々御近づきになり色々御言葉を賜はるので何時知らず御親しくなり御親しくなればなるほど益々殿下の御聰明と御謙讓とを拜察することが出來た殊に一同に深い感じを與へられた事は殿下が最も御熱心に新しい思想の御研究を遊ばされ有らゆる機會に於て一般平民の心理狀態を洞察せられ殊に

して總ての御態度が御謙讓で平民的に亙らせられたことであつた

一例を 擧げると紀念撮影で三井三菱が御歡迎申し上げた際に土地の産物として種々の果物を獻上したところが殿下にはこれに一々御手をお付けになり甲板にならべられて一同にお見せになり而して夕食には一同を食卓に集められ其果物を一同と共に召上つた又航海中他の船から無線電信でエヂプト上陸不能の報があつたが船がコロンボに着いた時英國の名譽領事と四方山御物語りの際偶々エヂプト上陸不能の事に及んだ其時領事から『殿下の爲め特に御便宜を圖ることに交渉致します』と申し上げたところ殿下は言下に『有難う然し日本人の一行一、二等客を合せて約九十名ばかりある此の

全體に 上陸の便宜を與へてくれるならば喜んで御願みするが若し自分だけならば辭退する』と仰せられた領事はこれを承けたまはつて早速エヂプト官憲に對し全體上陸のことを交渉してくれた斯くてエヂプトの入口に差かゝると無線電信で殿下の御一行九十名を御迎へする旨の報知があつたこれを聞いた一同は今更の如く殿下の御優情に感泣して殿下に御禮を申し上げた次第である殿下は一月十日マルセーユから御上陸遊ばされ直に巴里に赴かれたので陸上でも御快活であつた其後自分は大陸を廻つて七月二日ロンドンから米國に渡る際殿下に最後の

御暇乞 を申し上ぐべく伺候すると巴里郊外『ボアーの森』の御邸に御招待を受け盛なる御饗應を賜はつたお別れに際し殿下の御健康を祝すると殿下は堅く握手されて『君は朝鮮に居るのであるから氣を付けて國家の爲めに盡してくれ』との有難い御言葉を賜はつた此御言葉は今も耳底に響く新しく刻まれて居る殿下は中々運動がお好きで船中でもゴルフやビリヤードに御熱心で自分が出ないと態々殿下御自らドアーをノックされてお誘ひになつた位である

煙草は 大のお好きで御煙草に對する御鑑識は實に吾々の遠く及ぶ所ではなかつたそれから此度の御奇禍を生んだ自動車の運轉にも中々御熟練で巴里に於て獨佛人の名義で自動車運轉手の免狀を御受けになつた位であるそれが此度の御奇禍を生んだかと思ふと想ひ出すだに涙の種である

餘り丈夫な子供が居ない
新就學兒童の特色
『泣き上戶』も大分見受ける 面喰つたブルジョアの子弟

『ブルジョアでもプロレタリアでも差別ない』深い父母の懷に育くまれた可愛い、兒童たちが夫々の學校へ入學した、お蔭で學校でも目眩るいしほどの忙しさを見せてゐるが河野南大門校長は斯う語る『本年の新入學兒童は二百十名で初等より遥かに多く總て、二百十名になりました、ほんとうの初印象ですが今年の就學兒童は全體として餘り、丈夫ではない樣です、滅多に學校に來てから泣いたりする子供は見受けませんが、今年はそうした子を見受けます、體格も概して小さい樣です、然しこれはその年々に依つて非常に相違があります、本校では『まじめ』『生意氣であるな』『不作法であるな』『皆一緒に心を合はせて仕事をする』を標語に兒童を守り育て、行くことを父兄にも願ひして居ますが、現在の新入學兒童の中には子供を學校に連れて行くのに途中で『菓子を買つて上げるから』と言ふ樣なことで來られる方もありますが成るべくこの風習を止して自分が仕事をするので心の力を強くしなければならぬと言ふ自覺を持たせたいと思ひます新入學生徒の中でも非常に面喰つてゐるのはブルジョアの子弟です、中流以上の家庭の子弟は從來はお家の大勢で外へ出るには乳母がつきヤレ坊つちゃんソレ嬢ちやんで何でも御意のまゝに御機嫌が通つてゐたものが學校ではさうは出來ぬ、一種の小さい社會組織ですから、我儘を言つてると友達からブン撲られる、子供の世界はほんとうの自由世界である、そこに依怙や贔屓其他の差別が一つもない親の威光は七光りと言ふがそれは昔のことで現在ではそれは通らぬ、そこへ行くと割りに家庭が嚴しくて始終外へおつぽり出されて往頭で遊んでゐた子は平氣です、幼稚園を出た子も割に馴れてゐます、無論に育つて來た子が相互に制裁ある兒童の社會に這入るのは可なり苦痛です』

府視學には贊成だが國費支辨は困難
中等教員に囑託するがよい 總督府當局の意見

京城學校組合會議の際問題になつた教育の指導監督機關として視學を設置したいと云ふ件に關し總督府當局者の意見を聞けば『府視學を設置するは結構であるが京城府のやうな多數の學校を有する所では其の統一監督の機關として視學を置くといふ事は最も必要な事であります其の趣旨には贊成です、然し國費を以て府視學を置くといふ事は目下の所困難だと思ひます。道の視學でさへも只今の所では僅に二人しか居ないのですから、內地の例を考へて見ると內地では視學委員の制度を採つて居る所が大分あります、即ち中等學校の教師を視學委員に囑託してゐるのですが、斯うなると地方費で濟むから大變都合がよく容易に設置されることになると思ひます、又學校組合が經費を出して視學を置くとしたらと云ふ問題に就て考へて見るに之れにも色々な事情が生ずることだらうと思ふ、要するに京城でも府內にある中等學校殊に師範學校の教師を視學委員に囑託したら最も好都合だと思ひます、地方でも漸々そんな氣運は生じて來た樣です、慶尙北道などでも彼處に出來る特科師範の教師を視學委員に囑託しようと云ふ議が生じて居る樣な狀況です。』

まだ本當のお守時代
授業は二時間

又新就學兒童を擔任して居る一教師は曰ふ『まだほんとうのお守りです當分一週の間は九時から十一時まで二時間限りです一を敎へると言ふよりは從前知つてゐるもの、形、名稱、觀念等の正確を得させる爲め、復習的問答と練習です、それでも學校は遊ぶ所ではないと言ふ觀念が兒童の頭に潛在して、數字なり文字なりを敎へなければ承知しません』

貯金映畫『月下の明誓』
遞信局で撮影

遞信局が郵便貯金奬勵の爲め各種の施設を考究しつゝあることは人の知る所であるが今回又々新しい試みとして總費一千七百圓を投じ俳優十五人出演京城仁川の兩地を背景にして『月下の明誓』と題する活動寫眞を作成したこれは尹白南氏の作で朝鮮民衆劇團一座の活動になる全二卷三月下旬撮影を終つたもので近く京城で試寫し巡廻映寫隊をして順次各地方で公開せしむるとのことである、此映畫の筋は放蕩によつて家運の傾いて行くのを其妻が貞淑な婦道を以て其家運を挽回する爲め勤儉貯蓄に勵み遂に家の危急を救ふといふ筋で、遞信局特製の『砂上の家』と併せて公開するとのことである

朝鮮人子弟の希望が變つて來た
人事相談所に現れた新傾向

府人事相談所では本年は不景氣なので小學卒業兒童の上級學校志願者も少い見込みで府內大商店會社銀行等と聯絡を探り、小學校側には卒業就職志望者の就職斡旋を爲すことにしたるべき本人の意志、將來希望等を徴し夫々に周旋し四月から夫々の銀行や會社に給仕其他の見習ひ店員として働いてゐる者に就いて鈴木主任は語る

『最初應分多いと心配したが、意外さて蓋を明けて見ると內地人小學校卒業生が十四五名普通學校側が二十名位でした、新しい傾向として目立つ點は鮮人子弟の銀行會社其の他官廳給仕等から官吏若くは會社員たらんとする熱烈な希望です、普通學校側の志望は殆ど銀行會社へ行きました、それは鮮人の官吏若くは月給生活者を憧憬する傾統的習慣と、一つは婦に嫌ひなどを通じて就職することを嫌ふ尚ほ內鮮一般の風習として從來の樣に大工左官其他の多年の習熟を要する手工業的の所謂徒弟を避けて假令若干なりとも月給として給せらるゝ銀行を選ぶやうです。矢つ張りそれ丈けこの小店員なり徒弟なりを出す家族が選擇してゐる證左と見ることが出來ます』

殺人狂放火の上燒死
彥根の十四人斬

六日朝滋賀縣彥根町袋町鍛冶舍から火。

積善銀行中立棄却
同裁判所の判決

問題の日本銀行の積善銀行債權中立に就き六日京都區裁判所多田判事より中立を棄却する旨の判決があつたに就き銀行では控訴するらしい（京都電報）

發見された孝子や悲慘な家庭
齋藤氏の懸賞

京城南大門外の齋藤又吉氏が孝子節婦或は悲慘なる家庭の發見を希望し懸賞したことは前に報告した其後府當局の手に依り續々推薦し來るものが多く其中から府及び京城に於ける各方面の紹介の內から三十餘名を選び込んだが尙更に審査の結果孝子節婦並に悲慘な家庭は左の如く決定した

一等（一名）悲慘な家庭 尹福頁（婦）尹永錫

二等（五名）悲慘な家庭 大端遺族、鄭光鉉、金元培、金姓女、陳召史

三等（七名）伊藤松夫（假名）安元一、李姓女、鄭在洙、金鳳順、趙致文、▲孝子尹昞錫

在鄉軍人聯合分會發會式

帝國在鄉軍人會京城聯合分會にては五日午後六時より京城倶樂部に於て發會式を擧行したが五月六日第一日曜を卜して發會式及記念の運動會を舉行する事となり餘興として盛大なる運動會を催す事となり近日更に協議する筈

昨夜黃金館の映畫爆發騷ぎ
逃げ場を失ふた觀衆 悲鳴を擧げて揉返す
原因は映寫係助手の過失

六日午後八時三十五分のこと府內黃金町三丁目の活動常設館黃金館では新派『三日月次郎吉』の二卷目を終り三卷目に移らんとした際映寫助手依田信吉（二）が誤つて映寫機の窓を開けた爲めフイルムに引火し忽然たる一大音響と共に燃え移つた觀衆約三百名は一齊に場內に在る出口へ殺到し階下の老幼婦女子の如きは悲鳴を揚げ逃げ惑ふなど館內は一時湧くが如き一大混亂を演したが、常備消防隊本町警察署並に附近の人達が急報に驅付け消防に努めた結果間もなく鎭火した原因は目下取調中であるが全く映寫助手の過失で損害は寫眞約二千尺價格約五百圓である因に同館では觀客に對し入場券を返し入れ掛けとしたが負傷者を出さなかつたのは何よりの幸ひである

鍾路亂鬪事件
主謀者五名引致さる

五日朝鮮聯合青年會館內同定期總會に於て聯合會と青年黨が入り亂れ椅子等を振り上げて渡り合ひ關係者數名を出したが六日五名の犯人嫌疑者を引致し司法主任、高等主任三輪警部に依つて嚴重取調べ中である佛教青年會長李鍾天外數名を毆打せし犯人の目星は殆ど付いたものゝ如く被害者の負傷は休養二週間

中國銀行掠奪に遭ふ

【北京電報】支那の中國銀行支店は三十日襲來の爲め行き懸けの駄賃に行き全部を掠奪されその上香港支店の支拂の爲替約四十九萬元を掠出されたる由本日北京本店に打電して來た

軍隊の運動熱
大に昂まつて來た
野球團組織の計畫もある

近來軍隊の運動熱が頗る昂まりつゝあるは喜ばしい現象である、現に去る三日師團司令部のコートで軍醫部隊聯合軍と師團側の庭球試合があつたが接戰の爲め痛快理とし臨に試合振り應援者の鮮人運の熱心な見物には拍手、喝采も聲れなかつた見合せた軍醫隊庭球界の老將、諸岡、諸兵師團側は中々練習が積んで居り殊に師團司令部では將校球ドラケットを振らぬ者は殆どないとの狀に

肺病 全治 御禮

私事久敷肺結核ニテ百方醫療モ更ニ效ナク全ク悲觀致居候處岡山縣太宰府町永光園次郎殿ガ肺病肋膜炎腸結核ノ病者ヲ專心救助ノ目的ヲ以テかかわらず御分讓ノ御藥ヲ服用仕候處可驚キ效驗ニテ全快仕候間世ノ同病者諸氏ト共ニ此快ノ喜ヲ頒チ度ク何卒御迷ナク御用アランヿヲ切ニ御勸メ申上候

福岡縣粕屋郡志賀島村西戶崎 服部政太郎方 砂村九助

極東競技大會を顧みて（三）
最初の野球試合も日本軍の勝利
今度來襲する比島チームは一粒撰りの陸軍々人
橋戶頑鐵

第一回極東オリムピック大會に比島を代表して出場した野球團は有名なメラルコ及びセブ高等學校その他の選拔軍で投手バクライ遊擊ドミンゴなどは驚くべき技能の持主であつた果せるかな明大チームは常に勝運を受け敗同危地に陷られたのであつたが、華の如き中澤遊擊池田三塁などの好守備によりて辛くも喰ひとめ遂に第一回は六對零第二回は六對二の大勝を以て優勝するに至つた

オリムピック大會の野球は、前二回濟んだのであるが、明大は強ひらるるまゝに、其後八回の試合をなして四勝四敗した。尤もその中二敗の相手は、同地の商會人チームの中から強い選手を集めたる全比島野球團であるからその敗北は寧ろ當然と云ふべきである。

野球試合中問題を惹き起したのは

陸軍チームと戰つた時で明大は六對一で敗れながら結局規則によりて九對零の勝利を得たといふのは敵の選手中に二人の職業選手が加はつてゐたからである試合後これが判明すると同時に陸軍側の勝利は取消されて前記の如く明大に九對一の勝利が與へられ而して二人の職業選手は陸軍の爭議に打ち込まれ陸軍チームの主將は直接會議に處罰されるべきであつたが相手チームが許せば赦免されるとのことで明大チームは態々代表者を出して赦免を乞ふなどなかく一時は面倒なものであつた

明大が新進のチームを以てして此の如き好成績を擧げた理由は、前年のカーニヴァル祭に招聘されたる早大野球團が、開會間際に到着して十分練習を爲し得なかつたので、各所に分宿して選手間の心理的聯絡を缺きたる爲め三敗二勝の結果に終りたるに鑑み、一行は試合前十日の餘裕を見て上陸し、尙ほ陸軍少佐の官舍を一戶借り受けて合宿制度を取つた爲め、努力を貯蓄するに於て、大に得る所があつたとの事である。

最も憐れを止めたのは支那を代表

せる運動家であつた。馬尼刺に滯在せた彼等の一行は、麗按を加へて百十餘人の大人數で、其の土地一流の旅館たるオデル、デ、フランスに陣取つて、盛んに自動車を乘り廻し、

日本側は十三人出場して十三の金牌

を得た點である。當時比島に於ける日本人は甚だ少かつたが、杉村領事を始め三井物產の三輪氏などが應援に努力せられた。併し日本人が少いからと云つて聲援には少しも不自由しなかつた、と云ふ理由は、元來比島の土人は米國に合ふ所が多いので日本の勝つ事を心から望んでゐた。されば支那選手の競技になる場合に於ては比島

十一人の騎ち中澤、猪內、猿士、黑田、加藤、高瀨、池田、山村、相澤、鈴木、森田などの選手悉く一等賞の金牌を授けられ、其上元吧一吧に日令片選手は金牌を受けたので、一結局

つたが、競技が始まつて見ると、日一日と成績が舉がらなくて、參加選手四十餘人の中、一等を得て金メダルを受けたものは唯の一人も居らなかつたのは氣の毒でもあり、滑稽でもあつた。之に反して明大は一行十

日常壓迫の積憤を此機會に於て

嘯すかの如くにも見受けられた。今回の第六回大會に來襲すべき比島代表チームは、前記メラルコ及びフォードミル陸軍團の選拔軍である。メラルコは我が東京電氣株式會社が、最近大の主將であつた久保田を初めとして堀田、小森、高久などの選手大選手を集めて實業團の覇を爭はんとする如く、同樣馬尼刺の電氣會社で悉く一流の野球選手を物色してゐるものである。又陸軍は常に體格の優秀を以て前とする所であるから、これ等の選拔チームは、必ず我が代表野球團に對して、相當の對抗力を示しフワンの血を躍らせる事であらう

る時には那として、比島の土人と試合する場合にも、比島の土人と試合するときが見えたのは心強かつた。又野球の試合に於て審判若しくは米國人などの選手が來日常年の輿論に見えたのは外國と日本人に聲援を送る事

なく日本人に聲援して、比島の土人の悉くは選手と試合するるも、遂に臨時になる所あつて、比島の土人は常に支那側をけなし然るに常に日本人に接近せんと努める

あるが地の利を占めて居る點は然も國民全體の不足は殆ど眼に着かない位の立場から見ても一層の興味を湧かす今年は師團下の選手を集め野球團を組織して花々しく活躍の舞臺に乘出す計畫があると云ふ其は球界に對する新しき刺戟となりやがて朝鮮の世界的趨勢たる國民皆兵と軍國教育とを結び付ける一の機會ともなるであらう

赤い姿で餅撒き
奈良梅の還曆祝

竹本奈良梅の還曆祝賀演藝會は七日夜から三日間浪花館で開催されるが、良梅は緋縮緬の裃付けに赤い足袋と云ふ扮裝で出演の後特技の夜興にて一石五斗の小餅を撒布するそうだ餅撒の演藝は還曆に因んだ趣向として大切の掛合は同太夫の七福神姉弟遊び、忠臣藏七段目を…たが同吉屋の三味線は恐らく良梅の最後の出し物であらうとの事初日の語り物次の如し

▲初日十日 阿波八（府）（のぶ千）壺坂（如覺）（唐屋）酒屋（奈良梅）大切同吉屋等掛合

反物の特賣會

南大門通りの某繊維商では今度代理部を設置した記念に七、八、九の三日間夜間に於て反物類の特賣會を開く三中井、稲田二階店の後援で陳列品は大島紬、銘仙、縮緬、セル、久留米絣、片手模様、半襟等であるが大島紬には高級なものだの稀々變つた模樣もあると

高師の武道班
一行昨夕入城

東京高等師範學校武道班一行三十六名は豫定の通り六日午後六時五十分著列車で入城、附近の旅館に投宿したが七日は市中見物の上午後一時から京城劍道所で練習する筈

極東大會不參加を勸告
上海の排日團

【上海六日發電】昨夜の各方面聯合會は極東オリンピック大會に選手を派遣するは不親善表示と經濟的條項に違反するに付き高等教育會と中學聯合會は參加を拒絕する可く勸告を爲すに決した。

五百圓を橫領
雇人の舊惡暴露

當時住所不定無職柳川作兵衞（三〇）は府內本町三ノ三五番地谷本菅一方に屆はれ本年一月頃より寶石類代金約五百圓を費消して居たことが判明し本町署に探知され逮捕された

パンに窮した風來坊
警察へ泣付く

六日午後八時四十分頃帽子も冠らず舊式洋服を纏ひた內地人明が鍾路署に出頭し係官に何事かを訴へて居た彼は半田治一郎（三〇）といひ昨年秋頃鄕里奈良縣で誤失となり家計を助けて居たけれど思はしくないので大邱に居住する實姉を頼つたけれど之亦思はしくない淋しい旅の空で去る五日京城に來て職を探したが見つからず知邊なし旅費にも困つたので思ひ切つて宿屋を訪れ無錢飲食を謀したが聽き入られず結局鍾路署に泣付き保護を願ひ出たので係官も同情して人事相談所へ紹介した

演藝案內

大正館 電話長一二四番 四月五日より特別大公開 毎日晝夜 新曲實寫 新派活劇 **銚子の五郞藏** 全六卷 受けた父頭れて天下に名をなすと云ふ房總海岸の大任俠銚子の五郞藏の大活劇 主演 市川延十郞、中村卯三郞、中村扇若、中澤雨翠 大活劇 **見えざる手** 全廿卷の內五卷 第二編ビートリス、ミッチェル嬢主演 人情劇 **戀の不文律** 全六卷 ヴァイタグラフ會社大提供 誘惑の多い社會に真摯な若い夫妻が如何に成功したか

大活劇 **化け銀杏** 全五卷 新派大山武蔵政正 少女アンクローデ、カーレー…

松竹キネマ特約 **中央館** 電話本三〇一四番 四月五日より特撰映畫公開 パラマウント、パートホルムス映畫 東洋と西洋 全一卷 喜劇 ホテルの騷動 全一卷 メーベル、ノーマンド嬢主演 チヤーレス、チヤップリン氏共演 マックセンネット映畫 カーメル、マイヤース孃、マグドナルド氏共演 活劇 快彈兒 第四篇 百戰撓まず 全五卷

松竹キネマ直營 **黃金館** 電話本一七三番 四月五日封切特別名畫週間 大澤劇 金色夜叉 新派劇 三日月次郎吉 全六卷 その頃大江戶の花と謳はれた次郎吉の鼠小僧を物語る痛快なる大映畫 ファントマ 全十卷 妖女の舞 全五卷

活劇 **喜樂館** 電話二二四七番 閻魔の小平 全五卷 呪の毒矢 全四卷 別れの船唄 全六卷

京龍座 電話龍山三一番 お待兼ねの喜劇界の明星曾我の家五郞一行

男女優數十名の大一座藝題毎日替り **浪花館** 電話二八○ 明治町 三遊亭圓遊一行 四月六日より

上城酒造場

鞄—靴—洋服 大田監獄調製學生服販賣開始 學生靴 學生鞄 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候 製造販賣 京釜線大田春日町一 **朝鮮革具合資會社** 長電話一七二番 振替京城九八〇七番

純金指環 御安く致します 男子用 印台 一匁五圓三十錢替 婦人用 高彫工料二圓以上 御姓名 彫刻二字丈 一圓八十錢 時計も最新形各種取揃ティマス 京城南大門通一丁目 **友助堂時計舖**

內國通運株式會社 本社 社長 橋本信次郞 平壤支店 支店長 小野庄藏

經濟雜誌 **富之研究** 代議士高柳淳之助先生主宰 發行所 東京麴町區有樂町一ノ三 富之研究社 毎月一回發行 一冊十六錢 一年分前金一圓七十錢

元李王職美術品製作所 **朝鮮美術品製作所** 製品陳列所御來觀を乞ふ 春陽好節 旅行 散策 運動 目錄價格表進呈仕候 京城太平通一丁目

內科 小兒科 **小林病院** 院長 醫學士 小林千壽 京城府通一丁目

懸賞當選小説

半島の自然と人間 (72)

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

保子は二十三の今日まで、これほど物に春を待つた事は生れて初めてだつた。ほんとに胸をしめくゝられる程切に待ちわびたのだつた。それ程までに待ちに待つた春が今身のまわりに來てゐるのだ！さう思ふと嬉しさの餘りに、胸がずきんずきんと音をたてゝ激うつてくるのだつた。

『ほんとに春になつたんだわねえ、やつと、やつと……』

京城みやげの ものお菓子ばこ マルキ印もなつかしい 明治町木村屋(電二八七〇)

と保子は一度で、大きくため息をついて、このうるほつた、生温かい春の空氣が胸の底まで、しみ入るやうに大きく〳〵呼吸をした

春に逢つた喜びは保子の胸にみちあふれた。もしも今此の子供が居なくつて

『あのねえ分隊長の小母さんはねえ今日此處ではだしになつて、踊りまわつてゐたのよ』などゝ言ひ觸らされ口をしてまわらないのだつたら

保子はきつと、柔かにうるほつた土を、素足でふみしめておどりまわつたことだつたらうほんとに保子は、生々とぬれてゐるこの土を、はだしでぐつ〳〵と思ふ程ふみしめて、力一ぱいにおどりまわりたいと云ふ氣がしてならなかつた…………

保子は又ふと氣をかえて、手の平をさしのべて日光をうけてみてぢつとそれにながめ入つてゐると、

『あのねえ小母さん、山に行くともう花が咲いてゐるのよ、黄な花が、あたしこんど行つたら取つて來て上げるわ………』

その子供は保子の顔を臉からのぞき込みながらおとけなく云ふのであつた

『取つて來て頂戴ねえ、もう花がさいてゐるの早いのねえ……』

保子も初めて我に歸りながら、嬉しさうに云ふと

『それからねえうちの母あさんがさう云つてゐたよ、もう雪がとけて暖かくなつて來たから種をまかなくちやあならないつて……』

なんと思つたのか、その子供はこんな風に早熟た口をきゝだしたのだつた。

『種を？あゝさう種をまくんだねえ小母さんすつかりその事を忘れてしまつてゐたわ……』

保子は種をまくと云ふ事に、その時初めて氣がついたのだつた。

『種をまくんだわ、種をいつどうしてまからうかしら……』

さう思ひつゝ保子は、もうぢつとしてゐられないやうな氣持ちになつて來たのでいきなり、保子は子供の手を取り合つて、はしやぎまわりながら家の方へ向つて走りだした。

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『酒』 尾上柴舟選
俳句 題『春雨』 楢崎雨竹選
川柳 題『疵』 剣花坊選
締切 四月十五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
一題一人五句、各題別紙、用紙郵便、葉書使用、姓名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地會報歡迎。

短歌　尾上柴舟選

課題『石』──十

◇　松尾　苓州(京城)
其處此處に蘖芽をふく故郷の石ころ道のなつかしきかも
多ざれの裏のせせらぎ水底の圓き小石もすきとほり見ゆ

◇　寺田　露草(京城)
山峽の日陥りに居て時鳥見る眞午いづこか石切る氣配
母呼びに裏に來つゝも目路遠く山に石切る人動く見ゆ

◇　下瀬　醉踊(洪城)
我が持てる心の石を力かぎり投げてみ胸を紅にせむ
數子を卵ある者とさばきたる我の冷たさ此の石のごと

◇　吉田潤須子(京城)
蒼磯邊のこのつぶら石ひしひしと波に洗はれかくまろきかも
ひしひしと波の洗へば濱の石いやつぶらかに光るに堪へめや
艇くまの石ひでしがれはそぼそと し草なれど花つけにけり

俳句　本社編輯局選

題『春寒』──七──

○　龍山　久波
脱毛拾つる手先振へて春寒し
水面の木の間に見えて春寒し
春寒や餉を拭ふたなごゝろ
井の水の汲み捨や春寒し

○　龍山　豐水
枷一人谷間に僥けり春寒し

○　仁川　交旗
行手なる野の晝月や春寒し

○　金堤　碧水
陽の障子外は餘寒の風干潟
道別に春寒の夜を語りけり
春寒や沖の漁火ちら〳〵と

まくわ句會 (京城)

『蜂』

雨はれて土鋪明を舞ひけり　三星
讀み勞る窓の障子に蜂の音　卜鬪
窓越しに蜂のとまるを見て居る　俊介
大蜂の頭上をすぐる唸り哉　楠浦
柔く鉢の草餅つまみけり　同
始茶屋草餅淋しく並べけり　溪水
杖振りて草をとび立つ土鋪哉　背光
蜂の降てきめんに顔れて來りけり　古楠
未だ温みある草餅の匂ひ哉　同

川柳　井上剣花坊選

仁川　吟行
家鴨一羽春泥の上を歩き飽　淡々
氷解の大河靜かに流れけり　同
踝覆の膝ほがらかや春茂し　俊介

仁川　神社
港外の山は霞んで迎なれり　古楠
ぬかづくに神殿の後嘶りす　同
錨揚げて動かぬ船や春の海　同

題『芝居』──七──

五客

其一　大人のピラに氣の付く二幕目　柴二浦　木魚
其二　芝居とは知らぬが佛金をやり　森山　放譜
其三　由良之助あれが隊長とのび上り　鹿藥園　一蝶
其四　本物のやうだと彌次る村芝居　平北熙川　梅村
其五　新内を流せば顔がポーンなり　陶山　巖六

人(金五十錢)　京城　沈澱子
襲返りへ芝居のはねた下駄の音
人(同)　柴二浦　乾雨
面白く成つた芝居を子に泣かれ
人(同)　温井　四方牛
愁嘆場もどかしがつて子は眠り
地(賞一圓)　春川　群雀
良人など眼下に見えて幕があき
地(同)　大阪　馬行
果太鼓冷たい町の人となり
天(賞一圓五十錢)大邱　鐵棠
友達の亭主に下足取らすなり

鬼灯川柳集(三三)──柴二浦

澤市の眼
市毎に顔の變らぬ林檎賣り　佛山
誰の市坊ちやんで見たくなり　宵洗子
外交家らしい市長の赧ら也　秋羊
市區改正隣は高いが現れず　樂坊
消ゆる灯に怪談の興が増し　圓坊
北嶺も市場も共に暮を揚げ　嗣時雨
旅役者灯ともす町に足を入れ　同
親の汗貫つて市會議員なり　宵竹
澤市の眼が明いたので暮に也　同
節約をする氣で市に買ひに出る　一笑
市へ來て傳票が魚に成つて行　同
抱き上げた坤の頭へ頬をつけ　同

川柳

芽やなぎ川柳社小集(四二)
席題「空」　文郎
九點
港の灯空氣秋の息をぬき　静の人

八點

空額み親爺来せる設頭固　五螂
空腹のまゝ聞いてる強意見　翠明樓

四點

お茶の挽きまゝ部屋へ重い足　金蝶
運初會イヤに持てるにてゐる　五螂

三點

空想が止めば鶏鳴告ぐる頃　笛明
空席が無くて辞事へ割みに來　樽天
本部屋の空き入れ來る廻し部屋　笛郎

松の實句會

龍山松の實吟社四月例會は八日午後一時から南米倉町京城倶樂部にて開催すべく一般俳人の來會を歡迎する由、會費二十錢

新刊紹介

天銀通　(浪六全集第十八輯)丁度浪六氏の初期作常也五人男に…のない戀の三角關係を結び付けたやうな作で川上三吉と同型の川幾、…田力を少し低腦にした掏摸と下女…この口喧嘩も五人男そつくり春の日…に肩の凝らぬ好讀物(二圓二十錢 至誠堂發行)

ロシヤ文學(四月)七十錢東京芝…三田一丁目三田書房▲朝鮮鐵道會報(三月)▲家庭の花(一月)一ヶ年五…十五錢東京京橋區南傳馬町三新聞…▲文章倶樂部(四月)三十錢東京…久區矢來町新潮社▲少年號(四月)…二十五錢東京麹町區内幸町一ジャ…ンタイムス學生號出版所▲支那…(三月二十五日)三十錢東京京橋…日吉町東方通信社▲婦女新聞(…第四日曜號)十二錢東京淀橋角筈…社▲朝鮮(三月)二十五錢朝鮮總…府▲易學雜誌(四月)三十錢小京…區覺宗町二其社▲佛教倶樂部(…特輯號)二十錢東京牛込區矢來町…中央佛教社▲大阪仕入案内(三月)…三十四錢大阪東區瓦町一其社▲星…(四月)十五錢京城並木町赤不方…其社

許婚(安藤勝一郎氏譯)青い鳥の作者メーテルリンクが『青い鳥』の續篇として九ヶ年の構想を以て書いた五幕のお伽劇で全篇を通じて前著より引緊つて洗煉された跡が見え構想を有つて居る、この『許婚』の…の骨子になつてゐるチイルチイルが未來の妻となるべき婦人を探しあぐんで家に歸り隣人と其の娘の訪問を受けて始めて自分の捜たる婦人のアイデンテイフヒケーションを意識するのは青い鳥でチイルチイルが青い鳥を求めて諸所を彷徨ひ歩いた揚句家に歸つて始めてそれを發見したのと全く同一の構想で作者の所謂神秘的思想が明快に現れてゐる。譯者の心持や氣分と云ふようなものをハツキリ把えて忠實に譯して居る(例一圓六十錢東京神田宮田房)

▲寫眞藝術(四月)印畫記事共に豐富…圖に依り福原氏の光と其諧調巴里とセイヌ等寫眞藝術研究の羅針盤なり…(本號一圓二十錢東京京橋區木挽町…社)

▲藝術寫眞研究(四月)記事寫眞共…多く藝術寫眞研究家の座右銘なり…(八十錢東京京橋區尾張町アルス…社)

讀者

▲昨秋京城から北鮮の旅から歸つて山稜會に出るので恐れた顔…今に大方の心配をなされるが…は何となく氣苦しい…のか夫とも胸が悪いためにさぞ(苦無なりし)▲寒いこと俗に魚の目といふもの足底に六つ出來困り居ますや(平安山林係)▲醫師から腐蝕する藥を買ひましたが痛んで堪りません何か能き療法はありませんか御教示へ願ひます(新義州愛讀女)▲私は股の疵を癒し種々の療法をしましたが四ケ月もたつのにまだ癒りません筋がつつて困ります御勧誘の物理療法で全治しますか(テイ生)▲筋か骨が何うか成つて居るかも知れません一度來て御覽なさい(係)▲中學卒業後小學校に奉職してゐた者です御子息様の御相手に御使ひ下さる方なきや(一官吏生)▲讀者諸氏中フイルム寫眞…ら御譲受けたし(京釜線安養驛…)▲紙上の匿名は…なき…の投書は採らず…その他…的の投書は…分お斷はり、…すべて住所姓名の明記(係)

○ミツワ水枕

みつわ・みづまくら

新案特許第五〇八二七號 實用新案第五五二八八號 第二〇〇〇三號　護謨製　大阪 宗田商店謹製

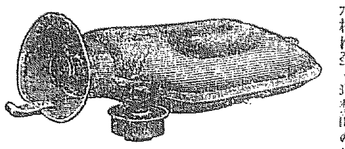
定價　金壹圓參拾錢 內地以外は各運賃を要す

栓口は新案特許の完全なもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、口金の所から水が洩つたりする缺點がありまして、完全なものを選ぶに甚だ困難であつたのです、所がミツワ水枕は特に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徴を有してゐます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い、
一、口栓が完全で絶對に水が漏らない、
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない

斯く優良な特徴を具備した、完全な水枕は、この改良特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶには本品に限るのです。



ミツワ水枕の特徴 (改良特製)

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌 全國到る處の薬舖・洋品店・雜貨店 最寄に取次店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

○ミツワ石鹼本舖 東京橋町四 ○丸見屋商店 電信略號○ミヤ・振替口座東京七一〇

11・5

良い匂ひ

香水はつけた時ばかり！
○香囊は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!!

箪笥用・書籍・骨董・其他貴重品蟲除用匂ひ袋 懷中用

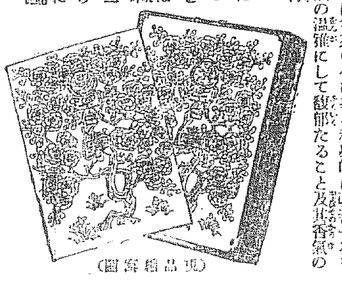
○香囊

みつわ・にほひぶくろ

定價 一袋金拾錢 十二袋入一箱金壹圓貳拾錢

○香囊の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ
○香囊の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香囊は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の溫雅にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を箪笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は箪笥長持及小箪笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、除蟲の特効あり、常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香木に優りざるものにして、其香氣を永く保ち、黴菌を防ぐことを得べき逸品なり。



(見品樣寫圖)

賣捌 化粧品店・藥舖・小間物店・近所に取次店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

○ミツワ石鹼本舖 東京橋町四 ○丸見屋商店

櫻花咲く

國の誇りは………

効力で賣れる中將湯です

中將湯は、貴女方の味方となり……人知れぬ、苦痛を除いて呉れます、

体倦く、頭痛眩暈がして、調子が狂ふのが、季節變りから、芽吹く、婦人病の徴候です、油斷してはならぬ、今直ぐ、中將湯召上れ、

中將湯は、血管の硬化を防ぎて……心から、春氣分にさせて呉れます、

主効
子宮病、血の道、腰足冷込み、白帶下、下腹痛み、ヒステリー、月經異常、逆上、頭痛、不眠症、産前産後諸症、惡阻、

中將湯

定價　四十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、十圓、

子は國の寶です……童丸飲ませ、忘れるな

津村順天堂本店　東京市日本橋區通四丁目　電話本局六二六六三・振替東京六〇八
津村順天堂支店　大阪市堺筋大寶寺町　電話南二五・振替大阪四五

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城本町二丁目 電話本局二三三三番・二三三四番・二三三五番
仁川支店 仁川本町 電話六七〇・三三一 釜山支店 電話六七〇・…
浦項代理店 …
[illegible]

釜山代理店大池回漕部
　咸鏡丸 四月十四日 大阪行
　… 四月十二日 下關行
　… 四月十一日 元山浦潮行
　… 四月十五日 浦鹽行
　… 四月十一日 濟州島行
…
仁川取扱店 朝鮮郵船仁川支店
　盛山丸 四月十三日 濟州行
　長山丸 三月十五日 大阪行
　全州丸 三月二十日 鎭南浦行
　魚德丸 四月 八日 木浦行
　江原丸 四月十六日 大連行
　小安丸 四月 九日 安東・青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
　大阪行(群山木浦經由) 月 日 午後三時出
　△中南丸 月 日 午後三時出
　△開州丸 月 日 午後三時出
　×大信丸 月 日 午後三時出
　×第三世界丸 月 日 午後三時出
　◎南浦門司神戸大阪行 △先島丸 月 日 午後 時出

元山出帆
　◎浦津行 新高丸 月 日午後四時出帆
　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 月 日午後五時出帆
　◎上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港) 月 日 午前六時出帆

大連出帆
…
内地各港出帆主要航路
◎南洋行毎月一回 ◎北米行一年十…回 ◎南米行毎月一回 ◎濠洲行毎月一回 ◎孟買行毎月二回 ◎欧洲行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二〇・八五
京城 内國通運會社支店 電話七〇〇番
仁川 京城通り乾旅館 電話二六六番
井…仁川本町 電話…

三菱商事會社 仁川出入
尾道神戸大阪行
御崎丸 月 日入港 月 日出港
勝浦丸 月 日入港 月 日出港
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕部 仁川本町四丁目 電話長五〇番・二〇八番

釜山(比田勝・嚴原)博多間
定期航路開始
隔日正午出帆 汽船蛟龍丸
釜山博多間 連絡貨客一般取扱 一千七百噸…
…
国玄洋汽船釜山支店 釜山驛前 電話六六一・三二九

汽車

[illegible]

京城日報 夕刊
定價 一部金五錢 一ヶ月金一圓五十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長字番二一番 振替京城三〇〇番

ローザンヌ會議と我代表

【倫敦電報】來る十五日より再開さるゝローザンヌ會議には駐伊落合大使日本代表として出席すべしと

國際法新法案起草
動議提出=智利代表より

【倫敦電報】汎米會議に於ける智利國代表は國際法の新法案を起草すべく動議を提出したが其中にはモンロー主義の擁護したものをも含み全世界を拘束することとすべく歐洲の贊同を求むべしと

愛蘭國際的に認めらる
國際關稅會議參加勸告要求

【倫敦電報】ゼネバよりの報道に依れば國際聯盟經濟委員會は聯盟理事會に對し來る十月開かる可き國際關稅會議に愛蘭の參加を勸告すべき事を要求したりと傳へらる右は英愛條約締結以來愛蘭が始めて國際的に承認されたるものなり愛蘭に於ける自由國と北愛蘭との間に設けられたる關稅機關は四月一日より實行され何事もなく施行され居れり

歸化し難き外人排斥
二ケの決議案可決

【サクラメント電報】加州上院は二つの決議案を可決し聯邦議會に向け送る事としたるが決議案中の一は總て歸化し難き外國人を米國より排斥する事とし他の一つは斯かる外人の子女に市民權を附與せざる事を要求するものであると

佛兵逮捕さる

【伯林電報】佛國兵士四名は占領地以外のハレム町に入りたるが獨逸の警官隊に逮捕すべく餘儀なくされたり尚獨逸官憲は此等兵士を逮捕取調の上追放したと

威海衛還附意見書
英國より支那に提出

【北京電報】英支威海衛還附交渉英國委員打合會は過日來停頓の狀態なりしが四日英國側委員は長文の威海衛還附意見書を支那側に提出し交渉の開始を督促し來りたりと該意見書は甲乙の二部に分ち甲部は十三ヶ條二十一項より成り乙部は二十ヶ條より成れりと

内閣彈劾は金儲から
ホク〳〵もの〻代議士連

【北京電報】過日來内閣と張總理の不信任案及び彈劾案が衆議院參議院より提出されたるも黎總統更に揭がらず二三を除く外は議事日程さへ登載されず提出されたる彈劾案も上程されず、尚現在提出者中に脱退を申出づる者さへあり彼等提出者の多くは金儲けの爲になしたるものにて相當の金さへ掴めば之等の案を撤回すべく而も多くは物にせしところからホク〳〵ものなりと

動亂被害高百萬元要求

【北京電報】臨城事變に於て豫て調査中なりし動亂の爲め在留外人の蒙れる損害總額は百萬元に達し先日公使團より賠償要求せるに對し外交部は不當の額なりとして四日臨州駐在王護軍委員に調査方を電命せりと

支那關稅會議と提案

【東京電報】支那に於て近く開催の關稅特別會議に對して政府は正金銀行を以て支那關稅收入金の預金銀行とする提案を爲すに決し目下大藏省は外務省と協議立案中なりと

顧氏就任困難か

【北京電報】外交總長に確定したる顧維鈞氏は例の羅文幹事件に關聯あり爲め國會の同意を得る能はず今尚任命を見ずと

無電契約と吳氏聲明

【北京電報】問題の無電契約に關し交通總長吳毓麟氏は兩三日中に聲明書を發表する由なるが米國と支那交通部とが締結せる無電契約は營業的範圍に限られ日本と海軍部との借款契約は單に軍事上の範圍に制限されたるものなるを以て決して牴觸するものにあらずと云ふにあり

上海排日運動熾烈
日本人に暴行を加ふ

【上海電報】上海の排日運動は漸次激烈となり今や在留日本人に對し侮辱的態度に出で動もすれば暴行を加へんとする氣勢を示してゐる現に二名の邦人は四日城内にて暴漢夫のため暴行を加へられ全治一週間を要する負傷をした上所持品を強奪された又學生團の一部は市内各所にて演説を爲し日貨排斥を宣傳してゐる又一部の女學生は女敎員引率の下に宣傳隊を組織する計畫を爲し五日から之を實行してゐる

奉天防穀令布告

【安東縣特電】奉天省長は昨年來より省内に於ける穀類の不作を理由として今回省内遼河縣一帶に對し五月一日より米、大麥、小麥粉、高粱、粟、玉蜀黍、糯米等を禁輸する旨の防穀令を布告せり

支那紡績救濟策

【東京電報】上海に於ける支那紡績聯合會は支那紡績業の窮乏を救濟する爲め紡績銀行公司を設立し三千萬圓の外債を發行し右外債に對しては北京政府が關稅剩餘金を擔保として便宜を計り救濟の目的を達成したき希望にて二名の代表者をして北京政府と交渉せしめ居れりと

國民軍事敎育協議

【東京電報】文部省にては豫て陸軍省より交渉を受け居りし國民軍事敎育普及に關し文部省主催にて六日永田町の文相官邸に陸海軍省及び内務省の第一回協議會を開催し文部省より赤司次官以下各局長陸軍省より白川次官大角軍務局長内務省より潮地方局長等出席陸軍省の提出に係る大、中、小の各學校に於ける軍事敎育普及の程度、軍隊と學校との連絡其他三項を協議せるが具體案を得る迄には尚相當時日を要す可しと

總督美術品製作所參觀

總督總監は五日午後美術品製作所に到り製作工場を參觀し午後三時二十分歸邸した

全鮮桑園反別數

朝鮮全道に於ける桑園の總反別は約三萬三千町歩にして之れより生ずる桑收穫高は約三百三十萬貫に達し蠶紙一枚に付六十貫平均と見て約五十五萬枚の蠶種を飼育するを得るも蠶種其他の關係上現在五十萬枚の飼育を見つもり居れりと

傭船料昂騰

最近北鮮方面は鰊漁期に入り約十萬噸の船腹を要する見込みなので朝鮮近海航路に從事してゐた社外船は大部分同方面に廻航するに至つたが之れが爲め傭船料は著しく昂騰を示した最近の調査に依ると二千噸級の小型船は一噸に付四圓二十錢で一月頃に比し四圓二分の昂騰、船價二千八百圓(三百噸級)の小型船は三千五百圓に昂騰してゐるが小型船は北海道及は大部分朝鮮方面に廻航するから自然傭船料は下落するだらう

水利資金と殖銀

水利事業は朝鮮産業將來の運命を左右する一大事業でもつて總督府は之れが獎勵に努めて一般朝鮮人は特に力を用ひて居るに從つて之れに要する資金の如きも愈々増加するばかりで從來此方面に貸出をなし來りたる東拓も殖銀も不況金融梗塞の結果近來は餘り力を注がぬ樣になつたので其結果殖銀に對し此種の貸出を求むるもの益々増加しつゝあるが殖銀は同行の使命より觀て水利資金の要求に對しては可成其需要に應ずるやうに努めてゐる試みに大正七年來同行にて此方面に貸出した金額を擧ぐれば左の如く五年間に二十五倍に達して居る。

大正七年	五八七、七九五、四〇
大正八年	一、五三八、一七八、一八
大正九年	四、九〇九、五〇七、二七
大正十年	六、六二三、三四〇、三六
大正十一年	一三、〇八七、〇五四、六四

東拓原種田準備

東拓京城支店にては目下本年度稻原種田採種田の準備中なるが原種田は高陽郡二ヶ所水原郡一ヶ所合計四段五畝歩にて稻種は政府指定のものを使用し採種田は二十四町歩にして前年よりも二段歩増加なり又大豆原種田は二十四町歩にして前年よりも六町歩の増加なり又大豆採種田は百五十六町歩のものより選出する豫定なりと

教會と戰なき世界(四)
ギューリツク博士談
國際基督敎聯盟主事

往昔の十字軍時代の運動は、『無戰の世界に對する基督敎徒の運動』と題して研究が發表せられた。此の點から中にはたゞに大體の綱領のみならず亜米利加の基督者の採るべき具體的實行方法が論議されて居る。何となれば若し無戰の世界が實現せらるゝならば或る特殊なる國民が不義不正を去り誤解を除き、善隣友誼の關係の爲めに積極的態度を採らなければならないからである。既に基督者の國際的訪問が著るしく相互の諒解を進めた。相互の敎育と聯繫とを爲す目的を以て亜米利加と歐洲との間に多くの人々が往復した。然しながら西洋と東洋との諒解を進める爲めに努力が爲さるゝことは決して多いとは云へない。今は其時が來たのである。白色人と黄色人との融和と友誼とを確めると云ふことの大問題は世界中にないのである。基督の諸民族の關係は皆正理と正義と親善の上に立つてこそ解決せらるべきである。斯く組織と實現することは容易なことではない。利己的なる國家の組織に依れば此の主義と此の精神の利權の爭鬪なる國際的經濟政治も若しも悲しむべく放任して置けば必ずや喧嘩と衝突とを持ち來すべきは明かである。

非戰は基督教の如しとせば日支米の基督者と敎會とが相互を諒解し、國際的の問題を討議して排共に諒解を爲し、更に進んで自國の輿論を喚起して公明にして寛大な友情を作ることは焦眉の急務である。米國基督敎會聯盟は目下以上の確信に基いて日本と支那とに使者を送らんとして居る。其使者の一行はジョン、フィンデー博士と不肖ギユーリツクであつて、二人は聯盟會議の使命を帶びて日本の基督敎會、支那、朝鮮に於ける主要なる都會の基督敎會の代表者に懇談する名譽と特權とを持つて居る。日本全國基督敎會聯盟は近く委員を任命して『國際正義親善敎會協同』と『敎會に依れる國際友誼運動』とが各國の敎會と人民とに對しつゝあることを支那の敎會と人民とに爲さんと計畫して居る。無戰の世界は主なる國家が、公共の秩序と正義と、權利とに根ざしたる立派なる輿論を有し、それに依つて經濟上の利益と、工業上の發展とを考ふる時に、始めて實現することが出來る。各國に於て此進歩したる正しき輿論を作るに其感化の範圍と實力から觀みて教會以外の何物から期待することが出來よう？教會の盛んな精神的援助なくしては無戰の世界は實に空想たるを免れない。然しながら堅く結束して其使命を爲し、其實現の爲に全力を傾けるならばこの夢は必ず實現せらるべきである(完)

朝鮮運賃低減
是非改正しなくてはなるまい
滿鐵は私鐵合同につき何等關係なし
釜山にて 川村滿鐵社長語る

【釜山電話】政府委員として久しく東上中なりし川村滿鐵社長は藤理事と同伴六日朝釜山着鐵道ホテルに少憩の後十時發北行せるが休憩中語る『朝鮮の運賃低減に關しては唯今議會の代表者ともお話したことで何とかしなくてはならぬ事と思ふ、若しそれに付いては京城當局でも夫々調べて居る結局之を補ひ得るだけ貨物を集中し得るかどうかと云ふ點に歸着するので未だ具體的成案を得る迄には至つていないと思ふから諒解も協力之れが達成に向つて援助を與へられたい、釜山のホテルを擴張して公會堂に使用すると云ふ事に付いては京城でも同樣の希望があるらしく會社としては出來るだけ其希望に添ひたいと思つてゐる傭入の近畿鐵道に廻つてくる鐵道の故障に就ては何とも申譯のない事と思ひ充分の改善を圖るつもりであるが夫れ等につけても從來私鐵との連絡が疎隔してゐた樣に思はれるから今後は今少し兩者の連絡を密接にして總ての運用を圓滑ならしめたいと思つてゐる私設鐵道の合同の裏面に滿鐵と關係があるなど云ふ噂があつたが』

畜牛獎勵補助費增加
地方費よりと國庫よりと都合卅圓補助
十二年度よりは六十頭に付一頭の割合
近藤農務課事務官談

朝鮮の畜産は將來大に獎勵の要ありと思ふが牛の改良繁殖も何とか其方法を改善するか補助金を増加する必要があるといふので其の方から見ても最も大切なものであり從來保護牛と稱し種牡牛を保護して來たが其の改良の效果は頗る良く漸次其の數を增しつゝあるに就ても今後は更に一層之を保護して新に十二年度よりは地方費で十五圓の補助を下付し國費を以て更に十五圓を補助する事にした之は補助の増加であるが一面保護牛の數が少いので規則が設けられ地方費で規定を設け十二年度よりは六十頭に付一頭と云ふ標準になつてゐるが之も從來の制限を設けて地方長官が其保護牛を選定する事となつて居る、然しこれも保護牛の數が少いと云ふので十二年度からは六十頭に一頭と云ふ理想を樹ててドシ〳〵改良を行ふ事となつた。

以上は畜牛に對する分で一度保護牛に選定せられたものは讓渡、放賣、屠殺に際し總て個人の自由を許さず其の度毎に地方長官の許可を得ねばならぬのみならず若し保護牛に對し他の者が種付を請求する場合は之を拒む事は出來ない事になつて居たのである。而して其の種付料として各道幾分の相違はあるが平均一頭に就て一ヶ年十五圓の補助金を交付して居たもので ある。然るに農民が唯一の金融とする畜牛に對して斯くの如き制度があつたため一般農民は非常に不便を感じつゝあつたのみならず更に保護牛と指定せらるゝ事をも非常に苦痛として居た傾向があつたのである。從つて折角の獎勵方法も却て其の徹底を期し得ないといふ憾があつた。これが爲總督府としてこれが十二年度の最も目新しいもので是は讓渡、屠殺、賣買等の制限もあるが更に擴張、增設せられた關係でもあるがこれは過般來調査を遂げ充分調査の上で更に適當な方法を講ずる事と本年度は各方面に亘り着々準備に取掛つて居る次第である。

北鮮共同飼育成績

大正十一年に於ける北鮮共同飼育所數は一千五百七十二個所北同飼育戶數二萬九千二百九十戶掃立數四萬四百六十枚收繭額一萬四千六百二十一石にして之を前年に比すれば飼育所數に於て八百十四個(三割四分三厘)共同飼育戶數に於て一萬六千五百三十一戶(三割六分一厘)掃立枚數一萬九千八百六十三枚(三割二分九厘)の減少を示せり從來稚蠶共同飼育は一般養蠶者に對し容易にして而も飛躍的に育蠶技術を修得し得るを以て之が經營者に對し地方費を以て補助し極力獎勵に努めたる結果共同飼育戶數及掃立數は漸次增加し來りしも未だ成績之に伴はざるの憾みあるを以て從來の如く形式的なる補助金を與へて徒らに所數の增加を圖るよりも補助金を增加し個所數の整理を行ひ寧ろ優秀なる技術者を聘用するに於ては若し之が從事者に於て一時的個所數を減少するも其內容に於て却て充實し良好の成績を擧ぐるに至れり

朝鮮書籍職制

四月一日より營業を開始したる朝鮮書籍印刷株式會社は既報の如く正副社長及び重役の就任と共に内部の職制を庶務、經理、販賣、作業の四部に別ち次の如く部長を任命した
▲庶務部長方台榮▲經理部長神尾盟太郎▲販賣部長黑田茂次郎▲作業部長山下庄綱雄

辭令(四月五日)

囑託 岩井誠四郎
總督府醫院醫官兼京城醫學專門學校教授 岩井誠四郎
文官分限令第十一條第一項第四號に依り本職を免ず
休職總督府醫院醫官兼京城醫學專門學校教授 岩井誠四郎
歐米各國に於ける内科學に關する調査を囑託す
歐米各國へ出張を命ず(期間一ヶ年)

京畿道辭令

京畿道辭令左の如し
道屬 籾原 蔀一
知事官房文書課長を命ず
郡屬(始興) 任 性 鎬
楊平郡勸業課長を命ず
同(驪州) 朴 勝 武
長湍郡勸業課長を命ず
(以上三月三十一日附)
郡屬(抱川) 高堂 健二
高陽郡庶務課長を命ず
同(漣川) 稻野勝三郎
振威郡勸業課長を命ず
同(振威) 細井子之助
漣川郡庶務課長を命ず
同(加平) 伊地知英三
抱川郡庶務課長兼勸業課長を命ず
任郡屬 小尾 茂作
加平郡庶務課長兼勸業課長を命ず
(以上四月二日附)

滿鐵社長入城

滿鐵社長川村竹治氏は命鐵及滿鐵理事藤三宅兩氏外一名を從へ六日午後七時五十分京城驛着列車にて入城朝鮮ホテルに小憩の上同夜十一時十分發臨時列車にて安東に向ふ京城當局と長時間會談すべし

藤田元滿鐵理事

元滿鐵理事藤田虎力氏は去月二十八日東京の自邸に於て逝去せりと

安藤局長大連行

遞信局長安藤又三郎氏は家族を伴ひ慰藉の爲め六日午後十一時十分出發川村社長と共に大連に向ひ十五日頃家族同伴歸任の豫定なり

人事消息

▲草場信治氏(大邱專賣局副參事務官)五日夕入城天眞樓へ
▲西田常三郎氏(元山每日新聞社長)六日朝入城山本旅館へ
▲新庄衛次郎氏(警務局高等課長)着任以來天眞樓に投宿中なるが目下時實前警察官の永樂町官舍空き居るより一先づ右官舍に落付き引續き山口前高等課長の大和町官舍空き次第これに移轉する筈
▲山田忠治氏(新任京城郵便局長)八日午前十時發赴任の筈
▲牧田軍醫監(朝鮮軍々醫部長)陸軍省軍醫部長會議に列席中の處六日午前九時三十分著列車にて歸任

茶話

大正十二年度の豫算が通つた▲『採んだの豫算が一一』と云ふ事に就ての突合せも過したと思つたら大正十一年度の決算と云ふことにたり皆に忙しい世の中だ▲大正十一年度の歲入が出やうと云ふ時に一應の豫算と同じ歲入が出來れば目出度いが種々の關係で一方に缺陷を生じて居る▲是非ともさうあつて欲しいと思ふ▲斯くしてまで總督府の新財政が無事圓滿に實行せられたいものだ▲警務局も石川保安課長、丸山水產課長が夫々國長格子に納まつたが五日藤高等課長が著任したので局長以下ズラリと陣容が整ふた▲だ▲山口前高等課長『モウ俺は他人の室に來んゾ』と云ひながら六日新任課長に事務引繼をやつて居たが夫れは公文書だこれに秘密書類だと手に掛けた『斗を開けて見せ』へとは厳しい分だ取扱つた事務の多い事多い事多かつたものだ▲洋行中の守屋庶務部長は印度洋でふとガンヂーを思ひ出したと見え『印度洋に死て日く此民の孤獨々恐怖にも此の恐ろしき心の闇の深くこそあらめ(ガンヂーを思ひ)』

一度保護牛に

(前掲畜牛記事中)

水利組合成立告示

四月二日左の水利組合成立せる旨告示ありたり
一、舒川水利組合(忠清南道)

府內爲貯取扱ひ高

大正十一年度一ヶ年間に於ける京城府內郵便局所にて取扱ひし爲替振出總金額は一千十三萬千三百六十三圓にて之を前年に比較すると二分九厘二毛の增加を示し拂渡總金額は一千二百二十萬七千四十五圓にして六分二厘二毛の增加なり又貯金は預入金額四百四十萬二千八百二十六圓で前年に比し四分一厘の增加し拂戾金額四百二十萬五千四百四圓四分八厘四毛の增加を示し結局大正十一年の貯金受拂の狀況は預入よりも拂戾の方が六萬一千六百七十八圓多かりしと

京城府會計檢査

會計檢査院の京城府大正十年度及十一年度の會計檢査は來る三十日より五月三日まで四日間執行する▲等なるが會計檢査官外二名來城の筈

故大屋氏告別式
本社より生花贈呈

【東京支局電報】故大屋權平氏告別式は五日午後三時より青山齋場にて執行せられ宇佐美東京府知事大塚屋宮内次官、石塚東拓總裁、見玉伯其他朝鮮關係諸名士多數參列したが本社よりは生花を贈り弔意を表したり

建築會會員募集

朝鮮建築會

京日案內

九號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢增料金八錢 一行增每二貳拾錢增料金八割 納ノ事

貸賣 地 京城附近一丁七反八畝(宅地原野山林)... 北得非納屋故附內地 保管者は 姓名在社

株券 金融 至自五九時 日步安全御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信明治町一ノ五九 電話本局二一四〇番 竹下

古本 高價買入 ●御報次第是非御試し下さい ●電話參九五番 ●京城本町二丁目 振替九七六〇番 群書堂

旅館 上女中入用 委細面談の上 京城旭町二丁目 御希望の方は電本七一一九二番へ

採用 販賣係にして月收八十圓以上確實 希望者至急本人來談あれ 京城練兵町通 三島六十九號 世話所

下宿 大勉強拾八圓 新築二階建賀金町方面より二丁 近所本町 二四二番地 並木館

電話 至急買入れたし 番號及價格を左記へ御通知を乞ふ 京城蓬萊町一丁目八八 海藻製藥朝鮮出張所

讓店 場所鍾路附近飲食店 右都合にて格安讓る 北米倉町七番地 電話本局三六二一番 大角

讓渡 本町通り目抜の場所 格安讓渡す 照會は 電話本局一八七五番へ 本町四丁目 西村商會

職求 但し穀物商に限り給料は要しません 年齡二十五歲地方にても差支なし 姓名在社

讓る 主任死亡に付石鹸工場讓る希望者は左に御照會下さい 京城井梧町一一三 三和石鹸製造工場

通信教授 バイオリン尺八 何人もスグ上達する新發明講義錄 詳しき規則書進呈す(郵券八錢) 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂

特別欄

電話 低利金融 龍山京町十八番地 河合質店

尋犬 大名マクカ毛照く 黑白き班點あり右紛失致し 首輪に御心當の方は京城へ御知を乞ふ金貳拾圓謝禮す 南大門通四十九番地 電本二八三一番へ

豆自 動車スミスフライヤー 新式型新品同樣完全なるもの價額三百七十圓至急讓りたし 御希望の方は 電本二八三一番へ

電話 買物及貸物あり電話 保は低利にて金融致します 下さい迅速に取扱ます 京城病院上 電三〇二四小出商會

賣却 土地建物株式 市內明治町 取引所御近所店舖向二階建三十坪內外 希望の方は龍山滿鐵社宅 百四十一ノ一 田邊

店員 募集 年齡二十二歲以上ノ內地人希望者履歷書携帶本人來談あれ 本町一丁目 電本六九五番 平田百貨店

召し良き工合 靴 種々
登錄商標 東京芝區櫻田伏見町 內田靴鞄店 電銀三六九 振東京一八〇
最新型靴 通信販賣 二圓五拾錢より

虹印・螢印・塗料製造
オリエンタル・ワニス・ペイント株式會社
顧問技師長 工學博士 砂谷智導
本社 大阪市外西天下茶屋
代理店 合名會社 堀田京城支店 京城府南大門通り二丁目

三菱セメント 實利と經濟 耐火煉瓦
石炭並商 玉型煉炭 京城黃金町一ノ九一 近藤謙助商店 電話本局八三五番

京城自動車學校
運轉手教入多大歡ノ技手需要相切ノ四月十六日開始入學生募集
公認 京城府黃金町三丁目 東京自動車學校 姉妹校

羅馬は亡びたり
榮華を極めし羅馬の都も花柳病の爲めに遂に滅亡の悲運を見た。
吾人は驚くべき多數の人達が花柳病の爲に惱み苦しんで居るのを見る時、思はず慄然とせざるを得ぬ。
淋病や梅毒に苦む方は一刻も早く信用ある製藥會社の藥を選んで速に此病を驅ふべき亡國病を減し其苦痛から逃れる事が急務である。
東洋第一の星製藥株式會社は國家的衛生の見地より下記の如き權威ある理想的治療豫防劑の研究が完全して之を發賣す。
痳病 內服劑 ホシゴノール 五拾錢 二圓
梅毒 內服劑 ホシサヨリン 五拾錢 二圓
痳病 注入藥 ホシズルフアミン 五拾錢 一圓
花柳病 豫防藥 ホシサンテ 卅錢 五拾錢
東京京橋 星製藥株式會社 各地特約店にあり

東久邇宮殿下 御遭難地御訪問
關係の官憲に挨拶あらせらる

宮内省着電＝東久邇宮殿下は二日午後六時半御療養中のペルチー醫院に北白川宮殿下を御見舞あらせられ次いでホピタルボーヂヨンにて北白川宮の御遺骸に御禮拜あらせられ三日朝再び北白川宮殿下を御見舞あらせられた上十時の北白川宮殿下の御納棺式に臨ませられ參列の主なる佛人に御挨拶あり更にゴンベール病院に成らせられペルネー村長以下御遭難地關係の村長及警察部長を御引見遭難關係者親族の一同として親しく御禮を述べられ更に御途中にて御遭難現場を御視察あり夕刻巴里に御歸着あらせられ今後の警備に關する事務を御覽あらせられた(東京電話)

佛國名士 多數告別式に列す

【巴里四日發電】北白川宮妃殿下の御經過は其後大に御良好なるも未だ危險の域を脱せられず朝香宮殿下は既に危險の域を脱せられた又四日午後日本大使館に於ける北白川宮殿下御遺骸前に參列をつくつて哀悼の意を表したる佛國名士中には佛首相ポアンカレ氏代議院議長ペレー氏大藏大臣ド、ラ、サル、アイル氏ド、ベニー將軍及び聯合大使會議々長ジュール、カンボン氏等があつた

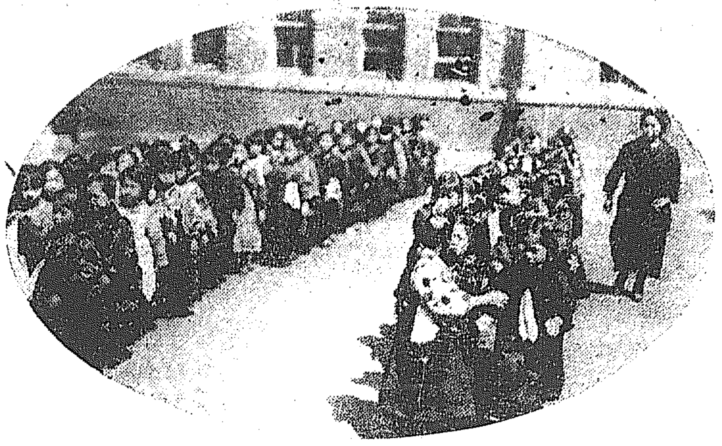
兩宮殿下 御良好

【ベルネー五日發電】北白川宮妃殿下其後の御經過は引續き御良好なるが朝香宮殿下の御容態も御良好となつた

東京に雪降る

櫻の咲いた四月五日夜珍しくも東京には雪が降つた(東京電話)

一！二！く



(新入學兒童の步行練習)

理髪屋の開業に 五科目の試驗
を行へと龍山組合から上申

龍山理髪業組合では營業者及使用人の技術品性淘汰の目的で理髪從業員の講習會を來る五月に開催し尚技術優秀の者を表彰し理髪從業者の開業を試驗制度にし理髪其他五科目の試驗を科すると云ふ案は既に當局の手許で審議中の由で或ひは實現するやも知れずと

殺氣立つ 青年黨
聯合會と對抗

鮮人青年黨大會の解散から火蓋が八方に散つて只今では青年聯合會と青年黨大會との聯合となり幾多の聯が時々降るやう在狀態となつてゐる、青年黨大會では先達の解散も青年聯合會の中堅によるものだと擱り出し同會員から二十名を選拔して黨の解散と云ふものを設へ青年聯合會に徹底的に對抗するを決議し殺氣立つて居ると

八百圓詐取
犯人取押へらる

當時住所不定無職根崎健(二?)は本年二月鍾路署安城舗三里五七九番地陸般相より世話を以て現金八百圓を詐取したこと本町署に發覺し身柄は五日午後三時逮捕された

強盜の片割れ
京城府内に潛伏

去る三日高陽郡纛島面拓會社前より……

出刄で 男を殺害

じたるに同家に於ては五六日前同人に傷を負はせたが現場には他に居合せの來合せたる際金品の紛失したるものなく過失傷害として加害者あるより其旨を届り傷者を出させ某治療の爲め醫院に入院中三日死亡したと(開城)

元三仁川飲食店張昌燮方に潛伏中の犯人が警察の手に逮捕せられたが被害者は四……

二圓强奪
するのに格鬪

府内黄金町五の三五二番地飲食店業二名は六日午後四時頃……を强奪し……

漢江へ投身
屍體は未だ見されず

五日午後十二時頃漢江鐵橋下の船より一名の鮮人が投身自殺を圖つたのを附近の人が發見し警察に届出たので直ちに捜索したが發見するに至らず遺留品に依り件の男は府内……と判明した原因不明

念佛を唱へて 絞首臺の露と消ゆ
一巡査を射殺した金道源

大正九年十二月四日府内……捕されたが共犯者は未だ逮捕するに至らず……六日午前十一時西大門刑務所に於て死刑の執行された、同人はクリスチャンであつたが入監後佛教を信じ讃美歌に代へて念佛を唱へて從容として死に就き十一分にて絶命した

京城の織物に 保護を加ふ
生産が激減した故

京城府内で生産さる、織物の總額は二十餘萬圓に達して居るが其の生産額は大正八九年頃には百二十萬圓位であつたものが最近は僅に三分の一にも過ぎない、此の激減の原因は一は大戰後需要の減少と一つは原料價格の高い爲めであるとされて居る……

慶北の警官を感心させた 内地の警察制度
すべてが分業的で而も民衆的

慶北警察部に於ては警察官の内地視察を計畫し道内警察官五十名より成る内地視察團を組織し三村八木兩警部を引率せしめ二週間の豫定にて內地に向ひ去る二十八日歸任したが之に付いて富永警察部長は語る

今回の内地視察は……京都、伊勢、二見ケ浦、東京、日光、奈良、大阪、伏見桃山等……

第一、内地に於ける警察制度の凡てが分業的になつて居るのと……第二、内地警察官の民衆に對する接遇振りが頗る懇切であることを……第三、東京其の他都市の人士が十分警察化して居ることを……

六人が共謀して 講習生を誘拐
監禁して金を捲上ぐ

長橋町八番地料理屋……は府内……に講習生を誘拐監禁して……本町署に逮捕され取調べを受けて居る

砂原から 拳銃發見

五日午後一時頃鍾路五丁目……砂原にて拳銃一挺を發見し……

仕立もの
の周旋もする
人事相談所

府營人事相談所では中等階級婦人から『裁縫の仕事がある處に紹介して貰ひたい』と言ふ相談を受けるので先般來……仕立物の周旋もすることにした

レコード音樂會

當地ひかりお倶樂部では八日午後七時半から本町の京城美術倶樂部でレコード音樂會を開催の由曲目は伊太利の天才音樂家ピエトロ、マスカニの作……

支那人の放逐に 赤軍の惡辣手段
旅券の有効期限を短縮

【哈爾濱特電】昨年赤軍が沿海州に入つてから……支那人の旅券の有効期限を短縮して……

人蔘湯

六日の某新聞に……

教科書が買へず 授業延期か
書店の挨拶振に泣面の女學生

第一高女の授業は七日から始まる……

多田氏講演會
贊同者多し

本社主催……多田毅三氏の講演會……

樂壇の二明星

矢追婦美子孃(上)と海老名道子孃

美しい樂壇の二明星
ピアニスト—海老名道子孃
ソプラノ—矢追婦美子
十二、三兩日公會堂で演奏

京城組合教會婦人會主催の海老名道子、矢追婦美子兩孃の音樂會は愈々十二、十三兩日長谷川町公會堂で開催……

海老名道子 孃は……

矢追婦美子 ……

新聞王 未亡人再婚
ハドソン氏と

鮮滿對抗 柔道大會
白熱的練習振

第二回鮮展
五月十一日から開催
作品搬入は五日まで

第二回朝鮮美術展覽會は會期の開迫に……

出品者心得

出品規定……

會期

五月十一日より卅一日迄

會場

永樂町商品陳列館

作品

は五月三日より五日迄……

事務所

は四月三十日迄總督府……

今度は 嚴選か
會場が狹い

連絡船 循環運航
新羅と高麗で

盛返した染料 賠償訴訟

噂の南大門

獻茶祭

腦神經衰弱

アタラ勉強盛り 働き盛りを不幸 腦神經衰弱 に惱める人に……

◆何が傷ましい ◆著大の效果 ◆始終頭痛が ◆頭腦を使ふ人 ◆夜は眠れず ◆腦と眼の關係 ◆廢人同樣 ◆溫かい同情 ◆時を定めて ◆確實な適藥 ◆大酒の人等 ◆島村醫學博士 ◆腦病には健腦丸

離婚訴訟

財産增殖之研究號無代贈呈

▼本號目次大要▲

資金運用と實行容易の財產增殖法
生活難對抗と遊金運用收入增殖法
金儲けは難事に非らず急所を捉へよ
財產增殖の根本と利殖的知識の養成
二ケ月間に資金が六倍に增殖した實例
安田は如何にして二億圓を儲けた？
經濟界盛衰循環律應用財產增殖法
不景氣時代最適財產增殖と實行法
安全確實有價證券投資增殖法說明
人間の智力は無限財產增殖は頭腦一つ
財產增殖研究と投機と投資の區別
成功の三大要素と紀之國屋文左衛門
十二圓が四萬圓に增殖した實例
資金運用實行容易年約四割增殖法
土地預金有價證券投資の利害研究
有價證券三重增殖法實際的說明
日本現代富豪の成功と其裏面觀
日本銀行株で百倍の利益を得た實例
安全確實年二割增殖法と利殖組合
元金百圓五十年間財產增殖率明細表
低利預金では元金が減る奇現象の說明
僅少資金運用簡易增殖法二種說明
現代富豪の財產と投資法を公表す
僅少資金利用株式投資財產增殖法
元金百圓投資巧拙が五十萬圓の差を生ず
官吏軍人農家の副業的增殖法說明
研究者は新聞名記載ハガキ申込め

東京日本橋區坂本町一九 經濟之日本社

各種自轉車 平壤大和町 電話四四番

活力素

人體組織の改造

健康を持續し…… 老衰を防止す…… 病後の營養を補給せらる

本劑は坪井博士發見の植物性粉末にして滋養强壯不老長壽の源泉として歡迎せらる

東京京橋 活力商會

生蕎ば 更科支店

京城本町三丁目 村田保 電話本局八一番

東島鐵工場

諸機械製作 修理 鐵材販賣 並ニ設計 請負 據付 度量衡器修理 諸官衙御用達

新義州榮町二丁目

農業用、土木工事用 小型石油發動とポンプ

米國エドワード式 獨逸オットード式 石油發動機朝鮮一手販賣

大東社商業部

京城府大和町

加害者は女 三月廿一日頃城郡…面…部を毆打したので女も負けて居らず…全治…を負はしめたが被害者は…生命危險との鑑定に所轄警察の…なる處となつたので犯人は…一時…したるも四月四日…に處せられ…

困つた萬歳狂 開城で大道演説 四日午後五時頃開城郡…大門附近に人を集め居るので見ると…一人の…

あるので巡査が取押へんとした處早く傍らに置きたる自轉車に乘じ逃走したので追跡取押へたが本人は開城…京城地方法院で…

徵兵檢査忌避 …畔井…は一昨年…徵兵檢査…京城地方法院で…懲役…に處せられ…

鮮内小銀行合同如何
不動産擔保貸付整理は困難

最近鮮内に於ける四銀行の合同具體化と共に朝鮮に於ける地方銀行の合同を慫慂せらるゝに至つた最近不動産擔保貸付額增加と共に資金は全く固定し小銀行が如何に困難の狀態にあるかを推測することが出來る斯かる現象は地方に至る程甚大で目下地方に於ける

朝鮮人側の銀行 の如き 一二銀行のみならず速かに合同の機運に醞釀せんことを希望する向ありて漸々近く具體化されんとするの形勢を示して居ると傳へられる京城に於ける組合銀行の貸出高に就て見るに不動産擔保に固定する資金は次第に激增しつゝありて定期及年賦貸付及當座貸越貸付金の總額は總貸出高に比し大正六年末は二割六分強なりしも逐年增加して大正九年末三割六分強より大正十年末は一躍七割一分に激增してゐる(單位千圓)

年次	貸出總額	不動産擔保貸付	比率
六年末	三〇、六〇五	八、〇八四	二六・四
七年末	三七、三三三	四、一七九	一一・二
八年末	七〇、七三六	一五、九〇八	二二・五
九年末	六八、三五六	二五、一四〇	三六・七
十年末	八八、四〇六	六〇、〇三九	六七・九
十一年末	八八、四五九	六二、三六六	七〇・六

右に就て見れば如何に金融が一大變動を生じ融通金融化を來しつゝあるかを測り知るであらう、併し今日直に之を整理する事は種々な事情もあり到底困難であらうと

移入税撤廢と
船舶不開港地寄港
多分差支へは無いであらう

四月一日から移入税が撤廢された爲め十數日前から大部で形付けの仕入れを差控へてゐた商品が一時に移入されるだらうと豫測する向きもあるやうだが昨今不況の今日、輸入は概して當用品のみを仕入れて居るので關稅撤廢の爲めに移入品が激增し船腹の輻輳を來すやうな事はあるまい、尤も最近飲料水の移入季節に入つたのでビールや清涼飲料が可成り移入されるやうだが是れは例年四月頃から夏季に亘つて增加するのである、關税撤廢の結果内地方面から不開港地にも寄港して貿易へ無いかとの問合せがある、是れは從來不開港地寄港は船舶令上不可能であつたが關稅撤廢の爲め稅關の監視も撤廢しなければ不開港に寄港しても差支無いだらうとの意見もあるものだが不開港地寄港に就ては未だ當局の指令に接せぬが將來不開港地に寄港した場合徴稅品の陸揚げは出來ぬが他は陸揚げしても差支無いとなるだらうと思ふ更に稅關側から見ても現在の處關稅撤廢の影響は格別認められないやうだ(稅關當局談)

綿絲商況
日先手堅し

前報の通り綿絲はさつぱり賣れないが綿絲はぼつ〳〵と絶間なく賣れる三月の新値時分に仕入れたものは大概形付いたが何しろ稅金共十六番手二百七十圓、十番二百四十五圓で仕入れたものを十六番が二百四十七八圓十番が二百二十七圓位で形付けたので各店共に損をした然し一月時十番二百〇五圓、十六番二百二十圓位で買つたものを二百四十圓代と二百七十圓代で三月中に澤山賣越いて居るから歩留樣損はない譯である今では十番手が大阪で二百二十七八圓十六番手は大阪二百三十三四圓の相場で鮮二百四十七八圓だから優に引合ふて居る、賣行きは需要の增減なく平凡い狀態であるが殊に地方一般にゴム靴が行き亘ると共に鮮内の靴下製造が盛んになるで此方面にも綿絲の需要は相當に增加する見込みである。

手形交換聯合會
第二十回全國手形交換聯合會は來る二十四日大阪に於て開催する事に決定せるが提出議題は四月十日迄に大阪手形交換所に提出すべしと

日華木材總會
日華木材株式會社は五日午後一時より朝鮮商業會議所に於て第四回定期總會を開催し決算承認の件を附議したるが決定に至らず更に來る十三日午後一時より總會を開催する事とし午後六時過ぎ散會したり何分資本金百萬圓に對し缺損五十六萬圓に達する事とて興論沸騰の模樣である

火災保險地方會
大日本火災保險協會京城地方會は六日午後一時より商業會議所に於て開催し鮮火災の加盟其他の議件を附議すべし

大阪財界近信
電氣界に一波瀾を起さん

大阪電燈會社は幾多の波瀾曲折を經て漸く價格も六千四百六十五萬圓で市に買收されることに決定したが全部買收に非ざるが故に除外資産として發電所十一萬キロ、排市外三郡に亘る百八十箇町村に於ける一般電力配電線及び宇治川電氣と共に阪神、京阪、南海の各郊外電鐵への高壓配給等を合して

約三千六百萬圓 となる此中から今後市に現金勘定で追加買收される在庫品約二百五十萬圓を差引き及電力料金其他の未收入金約二百八十萬圓合計約五百三十萬圓を控除した三千七十萬圓が殘存するもので之で今後事業を繼續するか若くは相當な價格で他の有力な電氣會社に買收されるか合併するか何れかを選ぶ事になる譯だが事業を繼續した所で利益は度に於て五朱七八厘程度の利益を擧げ得るに止まり其後の電燈經營は到底困難と見ねばならぬ、重役中にも事業繼續を主張する派と第二次の買收に應ずるを可とするの二派がある。然し事業繼續を主張する派のものと雖も前途の困難は容易に之を見越すが出來るのであるから有利な條件ならば何も殘存事業で一社を樹てゝ行くより買收に應ずる方が得策である、買收に應じるか合併するか其處は場合〳〵に依つて決する問題であるが大電として一社を成さゞる事に決すれば如何なる會社と結び付くか

有力電氣會社は 既に飛躍を開始して居ると傳へられる、大電と尤も事業關係上因緣の深いものは大同電力若くは其の姉妹會社たる東邦電力である、大同は阪神方面に大送電線を設けて大さん計畫をたてゝ大電と劇烈に競爭せんとして居つたのであるが故に大電の買收される事は極めて苦痛である且つ宇治川電氣等との對抗上東邦に大電の殘存財產を合併する事は非常な損失であるから大電の殘存財産に對し垂涎措かず暗に飛躍を試みつゝあると傳へられる又宇治電は近來極めて競爭的となつて居るので之れ又此の時機に於て從來の商賣相關ひ來つて大電を併存せんと欲し南海鐵道も野心滿々であり阪神電鐵に至つては之れ等と相拮抗せざる野心を以て合併を策しつゝありやに噂せられ大電買收問題は一部の紛糾を惹いたが殘存財産の處分も將來の電氣界に大なる波瀾を惹起すべき形勢である

雜記帳

▲鮮内の各銀行の不動産擔保の增加したのは九年以來の財界變動期に際して止むを得ない事だが今日之を直に整理することは到底不可能であらう▲某銀行重役の云ひ草では無いが、好況時に背負ひ込んだ擔保の値下りは再び好況來の時節を待つて處分する外は無い、整理は好況時代には手を付けぬ方が安全だとは不況時代に入つて行くもので不況時代には是れも一理ある▲一部ではこの不動産擔保の整理策として鮮銀や殖銀の肩代り說もあるやうだが何處も同じ秋の夕暮で資金缺乏の今日是れはトテモ問題になるまいとの話

商品市況

セル類 (軟弱) 本年も早やセル界の活況時になり弗々賣行を示して居るが一般財界は餘り面白くないため商狀不味を呈しそれに相場も昨年と比し三割内外の下値なるため本年は新流行として半セルの反四圓内外のものの出廻りセル界を脅威して居る今の處では餘り好材料なき限り大して望みも出來ない狀況である

洋傘類 (不變) 昨年來不況續きに賣行も面白くなく殊に上物より下等品の客足繁く從つて賣上額も揚らず主として一打二十八九圓より五六十圓處も活況を呈し百圓以上のものは極小數に過ぎない狀況であるが著しき生産筋の生産手控は或は品値を示す因をなすにあらずやと推測して居るため餘り仕入急ぎもなく目下の處手控の氣味はある

洋杖類 (不味) 最近不振續きに賣行著しく減退の傾向を示すに至りたるが賣行の比較的良好なるものは竹製のもの安値物多し上等品の賣行は至極閑散の狀況である是れに依つて見れば本年も大した望みもなし先づ不振の儘相場も變化なく推移するものと觀測せらる

綿絲布 (弗々商内) 材料小穩みに三品市場小安ながら現物界は海外の需要弗々あり相場比較的手堅しとして地相場稍々落付き模樣と在荷消化に依り小口弗々引合あり其の中値相場左の如し

粗布三A二百六十七圓九龍二百六十圓大A二百五十六圓金剛山二百四十二圓金閣二百二十二圓双鹿百八十五圓細布飛犬13十三圓七十錢世榮島十二圓五十錢晒金巾維軍十三圓八十錢金鯱十三圓四十錢綿絲蘭印16二百五十圓双女十手二百二十七圓晒木綿竹一圓十三錢

鮮魚 (軟調) 昨日稍鮮魚を告げた本品界は本月に至り下押し氣分を辿り二十圓より三十圓位の漸落を告げた其の成行相場左の如し
鯛八十五圓小鯛五十五圓海老百八十圓小海老二十五圓かじき六十五圓ぶり二十五圓鰆十四圓十八圓二圓このしろ二十六圓ほら十八圓あなご十八圓平目三十圓たこ十五圓いか五十圓鮑三十五圓赤貝七圓ちぬ三十圓

株式 (六日)
現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取寄	……	……
仁取寄	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇
同新引	四一・五〇	四一・〇〇
鮮銀寄	九一・八〇	九一・八〇
同新引	三三・八〇	三三・八〇
殖銀寄	五〇・五〇	五〇・五〇
同新引	一一・〇〇	一一・〇〇
實銀寄	二三・六〇	二三・六〇
商銀寄	四四・五〇	四四・五〇
同新引	一〇・五〇	一〇・五〇
漢銀寄	三九・〇〇	三九・〇〇
同新引	九・七〇	九・七〇
韓銀寄	三六・〇〇	三六・〇〇
東拓寄	二五・〇〇	二五・〇〇
同新引	一五・五〇	一五・九〇
鮮土寄	二六・五〇	二六・五〇
朝紡寄	一五・五〇	一五・五〇
崎毛寄	九・五〇	九・五〇
京電寄	四六・五〇	四六・五〇
當興寄	一五・五〇	一五・五〇
釜瓦寄	一三・〇〇	一三・〇〇
朝郵寄	三三・〇〇	三三・〇〇
頒鐵寄	七・五〇	七・五〇
中鐵寄	三四・五〇	三四・五〇
同新前	八・八〇	八・八〇
鴨門寄	……	……
京南寄	三・〇〇	一・五〇
金剛寄	……	……
南鮮寄	七・二〇	七・二〇
滿鐵寄	三四・五〇	三四・五〇
同新引	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇
東拓寄	一〇・八〇	一〇・五〇
同新寄	……	……
京信寄	……	……
同新寄	……	……
現信寄	……	……
勸信寄	七・〇〇	七・〇〇
朝信寄	七・五〇	七・五〇
殿信寄	……	八・〇〇

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取寄	……	……	……	……
奉信寄	……	……	……	七・〇〇
大新寄	……	……	……	……

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	二三・五〇	二三・五〇	二三・〇〇	二三・五〇
京取後	二三・五〇	二三・五〇	二三・四〇	二三・一〇
仁取前	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇	……	……
仁取後	四二・〇〇	四二・〇〇	四二・〇〇	四一・八〇
同新前	四一・〇〇	四一・〇〇	四一・〇〇	四一・五〇
大新前	九・五〇	九・二〇	九・二〇	九・一〇
大新後	九・二〇	九・二〇	九・二〇	九・一〇
朝紡前	一三・五〇	……	……	……
中新後	……	……	……	……
拓新後	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇
安取前	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇
安取後	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇	二三・五〇

大阪株式

銘柄	六日前場寄付	五日後場大引
大株	一一一、九〇	一一二、五〇
同新	九一、二〇	九三、二〇
郵船	九八、二〇	……
同新	……	……
商船	四八、三〇	……
同新	……	……
鐘紡	三〇二、二〇	三〇二、五〇
同新	二八一、七〇	二八一、四〇
東紡	一二四、二〇	一二四、〇〇

銘柄	六日前場大引	六日後場寄付
株大	一一〇、九〇	一一一、八〇
同新	九二、三〇	九二、八〇
新東	九八、〇〇	九八、一〇
商船	……	三八、三〇
同新	四八、五〇	四八、七〇
鐘紡	三〇二、三〇	三〇二、一〇
同新	二八一、四〇	二八一、一〇
東紡	一二三、九〇	一二四、〇〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	引
○六日前場		
株引	九二、八〇	九一、九〇
大新	二七六、四〇	二七六、〇〇
鐘新	……	……
天取	……	……
○六日後場		
銘柄		
大新	九二、〇〇	九二、四〇
鐘新	二七六、六〇	二七七、九〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
○五日後場 安取	二五、五〇	二五、四〇
○六日前場 安取	二五、七〇	二五、七〇
先	二五、六〇	二五、五〇

鎭平銀

	寄付	大引
○五日後場 當限	一三四	一三三
先限	一三三	一三一
○六日前場 當限	一三三	一三〇
先限	一三五	一三一

▲前場(慘落)
し氣配著しく惡化し買方の投物頻出

昨前場は低落後場は諸株保合仁新は低落の氣先今朝は大阪大新變らぬ移りなりしも氣配著しく惡化し買方の投物頻出諸株一齊に安値に寄り付跡大阪の安と新田北村筋から仁取仁新の牽制的賣崩しに一層買方の投げを誘致し京取は一圓七十錢迄仁新は三十錢迄叩き込まれ仁取は五圓方の棒下げを演じ安取大新亦低落を告げる等諸株慘落を告げて著しく不味の商狀を示した即ち短期は京取九十錢安仁取五圓安仁新一圓三十錢安安取は八十錢安大新は四十錢安に大引した

前場手振 ▲京取賣方中村、犬山、金鵄、洪柱、方面閔、市川、新田、北村、方面田中、買方田中北村、新田、出來高二千枚▲仁取新賣方新田、有田、犬島、市川、出來高一千枚▲安取賣方新田、中村、買方南、有田、犬島、坂田、閔、洪鶴、金龍、田中、出高千五百枚▲大新賣方中津留、北村、買方南、吉見、田中、新田出來高四百枚

前場歩み ▲京取五二、四〇 三〇、一〇 二、九〇 八〇 七〇 八〇 八〇 二〇 九〇 一九〇 (大引) ▲仁新四二、三〇 二〇 一〇 七〇 五〇 一〇 二〇 ▲安取二四、九〇 八〇 六〇 七〇 大引 七〇 六〇 五〇 四〇 三〇 六〇 ▲二〇(大引)

▲後場浮動

前場慘落の氣先後場は大阪の小安き入電乍ら氣配依然惡く京取は買方の投げ物に新川と賣方の利喰買に下支へ氣配となり買方の防戰と買方の追撃に小安く寄り付後も三圓高に鞘されて四十圓臺に乙り安取も減少說に煽られて四十圓臺に乙り安し結局諸株浮動保合を呈し一時に小に大

安取相伴安

安取は財界の四圍の事情が一時の申譯氣乘り目前めて株式界亦一息の狀態なるより買方の見切り一方となり比較的落氣にて高値を維持しつゝあつたが今朝は軟派の仁取新株に對する賣崩しから入氣頓に惡化し仁新一圓三十錢京取一圓七十錢の安値に買建方の慘狀を呈したる爲め同株に對する人氣も稍一變の模樣にて中心の筋の崩しに逢せられて一時は軟化し稍喰と寄り値は同事より大口賣浴せありて一兩日の商況は其の利食あり落ち八十錢方の低落を示し十錢と打止め八十錢刻み下落がる四圍の事情が此の如く惡化した何樣四圍の事情が此の如く惡化して來りては鼎り相場の足取りを以て四圓の大勢に添ふの外なかるべきを以て買方としては茲しばらく局面展開期迄隱忍自重するの外はないだらう

百圓臺割見當

仁取新株は昨後場から賣り叩かれ慘落を演じ尚形勢不味なる狀態であるが仄聞する所に依れば右仁取株の賣浴せは京取に對する牽制策に非ず昨五日仁取重役中に於て今期の利益率が一割八分に内定せるとかにて其採算上親株は百圓臺割見當で當局は百圓臺を目標とし極力賣進む方針であるとか

仲買金融問題

仲買組合に對する市場の金融問題は其後行委員より市場側に交渉を重ねつゝあるが未だ何れとも決定の運びに至らざる模樣なるが今日迄の所にては纏りも解しからざる模樣なり今日迄の所にては方に於ける積立金五萬六千圓中一萬二千圓位ならば何とかし使ふと云ふ意嚮を洩らした法もあるとの事

京取短期喰合

▲取組高一一、一一〇 代引二二〇
賣方 田中七四〇、堀野二〇〇、犬島一、一一〇 新二、四六〇、方面一、九〇 中村九五〇、南三〇〇、白榮三、〇 坂田九五〇、市川一一〇
買方 有田四五〇、白井一三〇、洪柱一、六〇 吉見八〇〇、洪鶴六〇、一〇七〇 金鵄七〇〇 今清一二〇 田中八〇 塚野六九〇、金秀四九〇 犬島八〇 川崎一、五〇 閔一、七二〇 南八〇〇

落潮止まず

京取短期撤廢は剩す所一と月となつたが刻下の形勢は賣方優勢の地に有る事は何人も否まざる所であらうが爾後の經過は單に推斷に止まりて如何なる形勢に移るかは何人も豫測し難き所であると共に短期株の捨て場と共に最も理期間に入り此の間株の出具合と金融の如何に因つて何れが商勢に變化を來すべきは見易き道理であるが單に此の間の事情を以てしても渡株の騰落なりと觀測せられる際に於て買方に一分の不利があるに四圍の事情に因れば週間取引の更に在來的勢力の範圍を四圍の事情に因れば週間取引以後と云ふ 以後に於て商内高減少見込一ケ月限度の總決濟に依る商内減少見込京取の代引不可能に依る收益の減少を腕に見込られ易き事情多々ある反對に買ふには自然躊躇せざるゝ結果となるべきを以て短期撤廢後に於ける京取界の大勢は今後の大人氣は已に新規の需要に趨したる結果此の上新規に誘はれて買進む譯にも行かざる弊に出來た金融界の事情を不良ならしめ更に適般の中間景氣に誘はれて資本の大勢に順應して行くであらうから此の點より見る

出來高

▲甲部三十枚累計五萬四千二百二十枚▲乙部出來不申累計二千四百九十二枚▲短期七千二百三十枚累計六十六萬八千枚

日歩

京取三十五錢、仁取四十五錢、仁新四十二錢、朝紡十四錢五十錢、安取二十五錢、大新六十錢、鮮新二十錢、安取二十錢、大新六十錢

算定

京取五十二圓、仁取百〇六圓、仁新四十二圓、朝紡十四圓五十錢、安取二十四圓五十錢、大新九十一圓五十錢

引した即ち短期は京取は保合仁取親は一圓高に新七十錢安朝紡出來す安取十錢安大新は保合一本週間物は更に出來す小安き氣配を示して極度の不氣乘に大引

米況 (六日)

仁川期米

前場無活氣

昨後場は一高一低に二十六圓九十錢と頭重く打止めたる機先今朝大阪寄付は三十二圓二十二錢と氣配ボケを入れて一段買氣を阻害せられたるが立會へは案外賣物薄く當出來ざりしも中二十五圓七十九錢と手堅きに先二十六圓九十三錢と反對に三十高に寄付きたり

第一節 當出來す大阪跡變らざる移りに中七十九錢より八十錢先九十錢に始め一二錢と至極閑散に引
第二節 當出來す大阪跡十六錢の安値に中七十七錢より五錢と摺け先八十五錢に始め押目待ちの買いに六七錢を持合に引
第四節 當出來ず中七十七錢先八十七錢より五錢と持合ひに引
第五節 當出來ず中七十五錢より三錢と變らず先小口買方の嫌氣投げに八十錢より七十五錢引
第六節 當出來ず中七十五錢より八十錢と縮り先七十六錢より五錢と弛みたるが押目待ちの買物に八十錢と返し七十九錢引

株式會社仁川米豆取引所仲買人
㊥ 仲買店
趙大衍
仁川海岸町三丁目 電話九〇三番

丸夕悲觀さる

中限の主力として注目を惹きつゝある同順泰が前日來④丸五金季等に留玉を通じ籠抜けの形勢があつたが今前場の引跡に至り金季より四千六百石④より三千九百石丸五より千七百石合計一萬二百石の賣玉を丸夕に付替へされて愈々籠抜けの事實が判明したと同時に受米の悲觀人氣を喚ぶに至つた其の上賣方主力の㊥の強度強硬でもあり勞此學一段不勁に陷るべしとの觀側に傾いて來た

文明鎭乘替買

今朝の㊥が先限に對して優勢に買進むで閑散の折柄一入市場の注目を惹いた際の買先限に乘替へたもので同店は八百石三輪の五千八百石④の六千石手口で買店十七店は僅かに六店といふ上長を示し中限に對する悲觀によつて入氣は益々に偏して來る傾向である

仁川米豆取引所仲買人
大仲買店
店主 趙雄浩
電話 一八〇番

双方自重す

硬軟双方共目先無材料の相場として茲何れにも手の出しやうがなく此の自重の外なき狀態であるが然し新甫の發會都度當外の上鞘を買進れなかつたも其の鞘仲方添はすして東角不勢に傾き易い嫌がある其は前大限鞘價米流出難關を控へ居れる爲め買方が成行安値に乘りて賣込んだ軟派が月末接近毎に再三崩れ退きの羅災型を繰返して居る其處には矢張米其物の實情に侮り離き落勢力のあるからで目先の仲値みを好き事に無暗に買込むに至る時は又復崩れ退きの前轍を踏むことゝあらうとて中には自重警戒の軟派も少なくない樣である

突込賣警戒

京取が連日綴徐乍らも低落しつゝあるに拘はらず仁取新株が比較的高値を維持し居れる關係より京取短期の撤廢に依る一大波瀾を見越した分の後勢を持せるの得策たるを認めて大勢を決する賣方主力たる新田は昨後場から仁取新株を叩いて京取を牽制する爲めに出でたが今朝も仁新株に對し猛烈賣物を注ぎて一圓臺を落し底振つて一舉五圓方叩き落し爲めに京取株も一圓臺に弄落するの慘狀を呈したが併し仁新株としては財界四圍の事情に因るの外何等相當の事情がある譯ではなく寧ろ惡觀も既に商の其

後場依然不變

第一節 當出來ず先二十六圓七十錢寄付
第二節 當出來ず中五圓七十五錢より四錢と弛み先公定七十五錢より二錢一錢引
第三節 當出來ず中七十八錢の寄付より九錢と摺け六錢
第四節 當出來ず中七十八錢より九錢先七十九錢より八十四錢より六十錢
第五節 當出來ず中七十八錢より八十錢先八十錢と跳ね八十八錢引

㊍ 鳥居仲買店
仁川
電話 六三八番

米界餘聞

昨日も述べた樣に取引所の格付問題は協會側に取つての利害は免れないが然して協會側にては米の吸集策として延市場を申請して居るが之れが果して協會側に有利に徵せられるものであるかどうか▲或有力者は鑑山群山に對抗して米を吸集せしむるに爲めには延市場の設備が必要でもあらうが其の實際の受渡しはつけたりで定期類似の取引に流れ易い事から推すと一方に金看板を掲げた立派な取引所を有する仁川としては無理に正式の延市場を設けなく共現在の樣に五の樽上で行はれる延取引の方が却つて現物商人の根底を破壞せずして前途に有利な行方ではなからうか▲更に角延市場の公認されて居る地方商人の現狀から見ても充分考慮すべき餘地があるのみならず昨今取引されて居る各自相對の延賣買がヨリ以上圓滿に解決して進捗されつゝあるにも拘はらず其れを徒らに排して迄正式の延市場を設くべき必要はあるまいと

京城穀物

正米現物
賣物薄ながらも定期は不味なり又た精米所は白米との採算上此邊値頃は買つて引合はずとて多く見送り勝の狀態なれば自然人氣はダレ氣味の傾きありて今朝は三等合格二十五圓四十錢、四等卄五圓十錢見當にて買氣薄の姿であるが沿船地方は南大門著四等二十五圓四十錢以下には賣れずと强し地場も殺の割高に安値には應じ離き模樣にて賣人は比較的腰強い風情である

延
五月中限二五六〇▲五月末限二五八九、八五出來高五百五十石

大豆
引續き強硬にて今朝一龍山物仁川著十九圓一杯に出來したが鹿兒島方面以外除り注文入込まざる模樣にて其の以上には買氣進まず藤原鶴川は共に十九圓十八圓五十錢底を唱へられて居る

公設市場小賣値 (六日)

	大	中	小
米	一圓…	一圓…	…
麥	…	…	…
…	三九〇	三八〇	…

賣買差引錢

賣方		買方	
㋑	二九〇〇	㋑	二四〇〇
㋭	一二〇〇	㋭	八一〇〇
㊉	一〇〇〇	知	一〇〇〇
知	三八〇〇	三輪	一〇〇〇
金德	一二〇〇〇	㋣	一七〇〇
元	三〇〇〇	人	一一〇〇
豐	一五〇〇	鶴	六〇〇
㊀	八〇〇	金季	五〇〇
丸久	一五〇〇	丸大	一〇〇〇
川	五〇〇	丸張	九〇〇
金鶴	一三〇〇	丸成	五〇〇

へた今日であるから左迄の下値があるべき筈はないと觀られて居るから調子に乘つて無謀に突込賣は大に警戒の要がある樣に見られた

	六日前場	六日後場
寄付	二六、九三	二六、七〇
高値	二六、七九	二六、八五
安値	二六、九三	二六、九〇
▲前場公定値		▲後場公定値
一節	二六、九三	二六、七〇
二節	二六、九一	二六、七一
三節	二六、八五	二六、七六
四節	二六、七九	二六、八二
五節	二六、七八	二六、八五
六節	二七、七七	

取組高 當限 二、五七五 中限 三、〇〇〇 先限 二、五〇〇 (三萬三千石)
前場 八萬〇九百石 三萬三千石
出來高 三三一三〇〇石

仁川正米

定期の重頭き成行きに反し正米は需給豐物薄の爲め依然として手堅く九キ三等二十五圓五十錢四等五圓二十五錢より二十錢處に小口取引行はれ間置玄米は二十三圓二十錢數七錢四厘より黃海道在來種六錢九厘見當を呼び弗々ながら精米所へ取引が行はれて居る

釜山正米

現物數良都二十六圓三十錢神力二十五圓八十錢四月末限二十五圓八十八錢より八十錢五月中限二十六圓十錢より〇八錢五月末限二十六圓三十八錢より三十錢出來高七千石大豆十六圓三十錢

群山正米

現物二十五圓四十錢五月中限二十五圓十錢五月末限二十五圓十五錢より二十錢大豆十六圓三十錢

大邱正米

五月中限二十五圓六十錢より五十五錢五月末限二十五圓八十七錢より八十錢出來高千三百石

東京期米

	六日前場先限	六日後場
寄付	三三、一一	三三、九〇
二節	三三、〇四	三三、九四
三節	三三、〇四	三三、九五
四節	三三、九二	三三、九七
五節	三三、九七	……
六節	三三、九七	……

大阪期米

	六日前場	六日後場
當寄	三〇、七三	三〇、五九
止め	三〇、五五	三〇、五九
中寄	三一、二六	三一、一五
止め	三一、一一	三一、二〇
先寄	三一、二二	三一、〇九
二節	三一、二六	三一、二二
三節	三一、一三	三一、一七
四節	三一、一三	三一、二〇
五節	三一、一六	三一、二四
六節	三一、一六	三一、一九
七節	三一、一六	……
八節	三一、一二	……
九節	三一、一二	……
十節	三一、一三	……

兵庫期米

	六日前場	六日後場
寄付	三一、五一	三一、一九
止め	三一、二〇	……

下關期米

	六日前場	六日後場
寄付	止め	止め
常限	……	……
中限	……	……
先限	三〇、三〇	……

桑名期米

	六日前場	後場
寄付	三一、九一	三一、六七
止め	三一、九七	……

各地期米

○五日後場止め
○東京 三二、九九 大阪 三三、二九
兵庫 三一、四三 下關 三〇、三〇
桑名 三一、八五 名古屋 三一、四三
熊本 二八、九八 金澤 三〇、三八

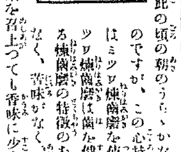
大阪三品

	六日前場寄付	前場大引
四月限	三六、一〇	三六、四〇
五月限	四〇、五〇	四〇、五〇
六月限	四三、六〇	四三、八〇
七月限	四五、〇〇	四五、五〇
八月限	四五、〇〇	四五、〇〇
九月限	四五、〇〇	四五、一〇
十月限	四五、一〇	四五、一〇

	六日後場寄付	後場大引
四月限	三六、七〇	三六、六〇
五月限	四〇、七〇	四〇、三〇
六月限	四三、七〇	四三、五〇
七月限	四五、七〇	四五、七〇
八月限	四六、〇〇	四五、八〇
九月限	四六、五〇	四六、四〇
十月限	四六、八〇	四六、四〇

想を誑かして 府内黄金町四の一九四北條クラ(一九)は平山醫學士を代理人として其所有なる龍山…番地三八北條豐吉(…)に對し…

…にて大正五年四月十四日に結婚したものであるが是より曩、内縁の妻としてあつた大正十年中から櫻井町料理谷部…判長係…で…日…等と云ふ女を圍ひて遂に別居して數年間同棲して二男一女を擧げてゐるのであるそして入籍後も昨年六月チヨに女兒を分娩せしむるに至つた、こんな狀が



市川小太夫

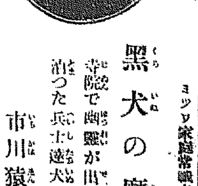
□市川小太夫曰く 此の頃の朝のうらゝかな心持は實に宜しいものです、この心持を一層よくするものはミツワ練齒磨を使ふことです。このミツワ練齒磨は齒を健やかに白く磨き上げる特徴のあります上に、脂臭くなく、苦味もなく、味もよく、匂も快くて使つた後で玉露の茶を召上つても香味に少しの障がありません。

ミツワ月の雫 除けなふけな除去り 頭髮の色艶をよくする 髮用香水 小壜七拾五錢 大壜壹圓貳拾錢

黒犬の魔

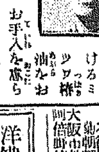
ミツワ家庭常識文庫十二の四

寺院で幽靈が出るとの噂 泊つた兵士達犬に憚さる 市川猿之助談



佛蘭西が伊太利と戰爭した際に、佛蘭西軍の一大隊の兵士が伊太利北部の或村の寺院に舍營しました。その前に村民が、あの寺院には毎晩幽靈が出るからお泊りになつてはいけません、前に泊つた聯隊でも散々悩まされたんですと云つて戒めたんですが、元氣のいゝ血氣盛の者の寄り集まつて居る軍隊のことであり、特に戰爭で氣の張つて居る時ですから、そんな馬鹿な事があつて堪るものかで泊つたのです。ところが眞夜中になつて恐ろしい叫び聲が方々の室で同時に起り、ひどくおびえて居る兵士達はわれ勝に戸外へ飛び出しました。そこで將校達が如何したのだと訊して見ると、大きな黒犬の姿に化た惡魔が窓から跳り込んで電光の樣な速力で胸に乘つかつて消えて行つた。こんな恐ろしい寺に寢るのは御免だから野外で夜を明かし度いと云ふことが一樣なのです。將校達は誰の云ふことも同じなので驚きましたが、氣を弱くせずに俺達が番をして居るから安心して眠れと云ひ聞かせて、兵士達を各々の室へ歸らせ、將校達が部屋毎に監視して居ました。處が、あけ方近くなつて復もや前の樣な叫び聲が各室から起つて兵士達は恐ろしい黒犬がまたやつて來て喉へ喰ひついて締めしさうだからとて飛起きたのですが、將校達には何にも見えなかつたと云ふ事です。つまり幽靈の出ると云ふ暗示が兵士達の心に傳はつた爲に斯う云ふ事になつたのだといふ事でございます。愈櫻の吹く月になつて參りまして皆の入浴が又實に樂な時でございます。湯槽なり上り湯の桶なりにミツワ花の雫を少し落しますと、經濟で豁澤な香水風呂になります。洗料のミツワ石鹸が使心地がよく汚垢を落し皮膚を生々と清潔にします

家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈



□市川八百藏曰く 風暖かく花滿る、云ふ宜しい季節でおかけしも自然多いことでせうか、御婦人方のお顔に先づ目につきますものはお髮です から髮を助けるミツワ椿油をお使ひになつて、お手入を怠らない樣におすゝめいたします これをお使ひになればお髮は背ちがよくなり、眞黑に艷が出て美しくなります。

發賣品目錄進呈 東京橘町 丸見屋商店

一、購買入札
一、上海產荏胡麻油 但荏胡麻油ニ入札スルコトヲ得
右大正十二年四月十五日午後二時入札ニ附ス入札希望者ハ當組合ニ入札心得書ヲ熟覽セラルベシ
大正十二年四月四日 安…漁業…組合

胃腸病院
院長 醫學博士 平山金藏
副院長 醫學博士 神保孝太郎
見習看護婦數名募集す
京城鍾路町區内(日比谷公園前) 電話 九七一・九七二

變質性の胃腸藥
タラコン
ありふれたクスリとちがひ
かはつたキヽメがあります

菊朝顏 秋菊大輪實試作用 朝顏大輪實右同 ダリヤ各品種右同 タ顏白赤紫右同 右御用命の方に斯界唯一の朝顏培養法冊子を呈上す 大阪市外天王寺村 阿倍野停留場南入 青香園

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸機械附屬品商 角野商店 釜山幸町 (電話…番)(振替京城一三九)

京城本町二丁目 中村眼鏡店 電話二七〇番

陶器、金物、漆器荒物類卸小賣 平壤南門町 秋鹿陶器店 (電話一〇番)(振替京城四六四二番)

春とセル 神明印純セル 見本進呈 男女別 年齡 御記入の事 愛知縣尾西(一宮町) 愛三社 振替名古屋九一九一番 (定價表進呈)

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九二番

通俗太閤記

第七十九回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

左『畏まりましてございます』義『然らば酒を出せ』そこで左馬之助へお酒を下されて、散々の馳走り物などがあつて遂には明智城へ立帰つた。其翌日義元公は朝比奈備中守をお召になる。此朝比奈備中守泰能といふ人は、駿遠三三州随一の器量人で而も今川の老職だ。義『泰能』泰『ハッ』義『笠寺城主戸部新左衛門が、斯様く、直に笠寺城へ軍勢を進め、新左衛門を討ち取らなければならぬ』義元公は殊の外の御立腹、備中守泰能御前を聞き』泰『ハッ其戸部の叛逆を拝見いたしたら存じまする』義『其れぢや、見よ』備中守恭しく之の書面を打ち眺めて居りましたが、手蹟、印形とも凡てまがう方もない、併し此大事でございます』吟味の上にも吟味を致し、詮議の上にて詮議を遂げ正に相違ないと云ふ認めを付けた上、戸部を討つことは容易でございます』義『ウム』泰『戸部氏が確に通じて居るか居らざるかを詮議の上、彼を誅することは斯云ふ備中へお任せを願ひたう存じます』義『好い、然らば備中、新左衛門吟味は一切其方へ任せる』泰『委細承知仕りました』そこで備中守がいろいろ考へた末、御領内に觸れ出したのは此度館の御上洛に就て國中御巡檢に相成候間、左様心得るやうにと、凡て觸立つた。城へ御趣文、此方は戸部新左衛門、貴様には此の縁の深い人ではあり、殊には館の妹御が来て居る御巡察とあらば充分にお待遇をいたさい、其方も好きに計らひ呉れよ』泰『委細承知仕りました、相變らず御自慢の黒繻縅の鎧、彼れは誠に結構でございますな、矢張り彼れを召して御出陣でございませうな』義『イヤ備中、其方も存じて居る黒繻縅の鎧、彼れは今度の上洛には着用いたさん積りだ』泰『ハッ、他に新調にでもなりましたか』

腕前だけの事で事を決するやうな輕卒の人ではない、そこで備中守泰能考へたのは戸部は御當家の一族殊に妹婿、勝ひの能い名目を捨てゝ小國の主へ協力しやうと云ふのは合點が行かない、備中守には新左衛門が謀叛へ通じたといふ理由が分からんのだ、次第に依つたら織田に軍師が居つて、斯様な事をしたのではないか、流石に備中守は氣が付いた[illegible]何よりも新左衛門の[illegible]『此品に就ては[illegible]笠寺へ軍勢を重なることは暫くお控へ下さるやう』義『ウム』泰『されはにございます、假令新左衛門は笠寺の戸部氏の手に相違ないといへども、山口親子に内通して居るといふことを[illegible]却つて[illegible]已れの身を調べられるとは氣が付かない、只管館のお出でを待受けて居ります、館國中御巡檢御出立と聞きや、館が不便に就て御名代として朝比奈備中守國中巡檢と云ふことになつた。備中守之れから駿遠三三州を順に觸れ處々笠寺へ廻込んで來ると、新左衛門も國境まで出迎へ新『此度のお役目大儀に存じます』と云ふ挨拶、備中守も同じく新左衛門に挨拶をいたす、戸部は山海の珍味を集めて備中守を待遇す、戸部は徳川時代で云へば先づ水戸のお館、朝比奈備中守は井伊掃部頭とか又は酒井雅樂頭とか云はれるやうな人物である新左衛門自ら備中守を待遇す『エい君には此度御上洛の際御道筋を切從へ給ふ思召し、必ずともにお供致はすやう』新左衛門慇懃に頭ひ新『備中館の上洛遊ばす節には斯くいふ新左衛門に先陣の御役仰せ付けられた

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

江戸趣味 金ぷら 南山町の川長

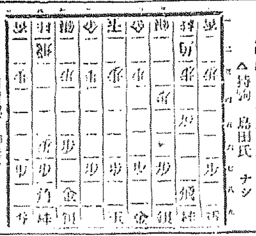
京城旭町三丁目 七一四番 五月人形賣出し 清水堂

流寒風熱に一番よくきく 複方ピラミドン 服用店各地薬店にあり 京城府南山町三ノ八八 本舗 林藥房

物理療法
エツチカーレント何々やラヂオレーヤの種類に有らず
京城日本社代理部に於て一般に施術す
電本六〇〇九 榎內卅四
適應症
▲X線療法……るいれき、瘰癧、わきが、疣ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等
▲『KS式ヂアテルミー』『ファラヂザチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷病、睾丸炎、關節炎、遺尿便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し
▲冷灼及エックスピウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去禿頭病の毛生』頑固な皮膚病等

将棋新手合(一)

於釜山大廳町瀬田丹次郎氏宅
平手 △五段 神田卯八一
先 △五段 山田與平
(圖は八六歩迄の局面)
△持駒 島田氏 ナシ



△七六歩▲三四歩△二六歩▲八四歩△二五歩▲八五歩△七八金▲八六歩(イ)△同歩▲同飛△二三角(ロ)▲同銀△八七歩▲八二飛△八八銀▲三三銀(以下次號)

神田木七段講評
▲(イ)八六歩は少し早し此處飛角交換に二金と上る方稍なり
△(ロ)二三角は手損となりて面白からず此處普通に二四歩と突く處也

四月八日 (舊二月二十八日)

九紫 辛亥 赤口 危 昴宿

▲九紫▲ 迂闊に手を出して失敗し易い日慎み第一艮と西と巽が吉
▽一白▲ 身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▽二黒▲ 何事もすらすらとはかどる婚礼開店大服移轉等と坤が吉
▽三碧▲ 縁分多くすべて好都合に運ぶ旅行見合せ乾と壬と巽が吉
▽四緑▲ 漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▽五黄▲ 進んでも退いても損害の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▽六白▲ 物事の喰違ひ易い日。新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▽七赤▲ 勞多く利少き日。辨けば開くほど凶。神社で吉。巽と坤が吉
▽八白▲ 冠婚葬祭大に徳を積く日。進んで吉但し旅事注意西と東が吉

関釜連絡船

釜山發

	午前九時四十分	午後七時三十分	午後十時
七日	朝 景福丸	夕 新羅丸	夜 徳壽丸
八日	朝 昌慶丸	夕 高麗丸	夜 景福丸
九日	朝 徳壽丸	夕 新羅丸	夜 昌慶丸

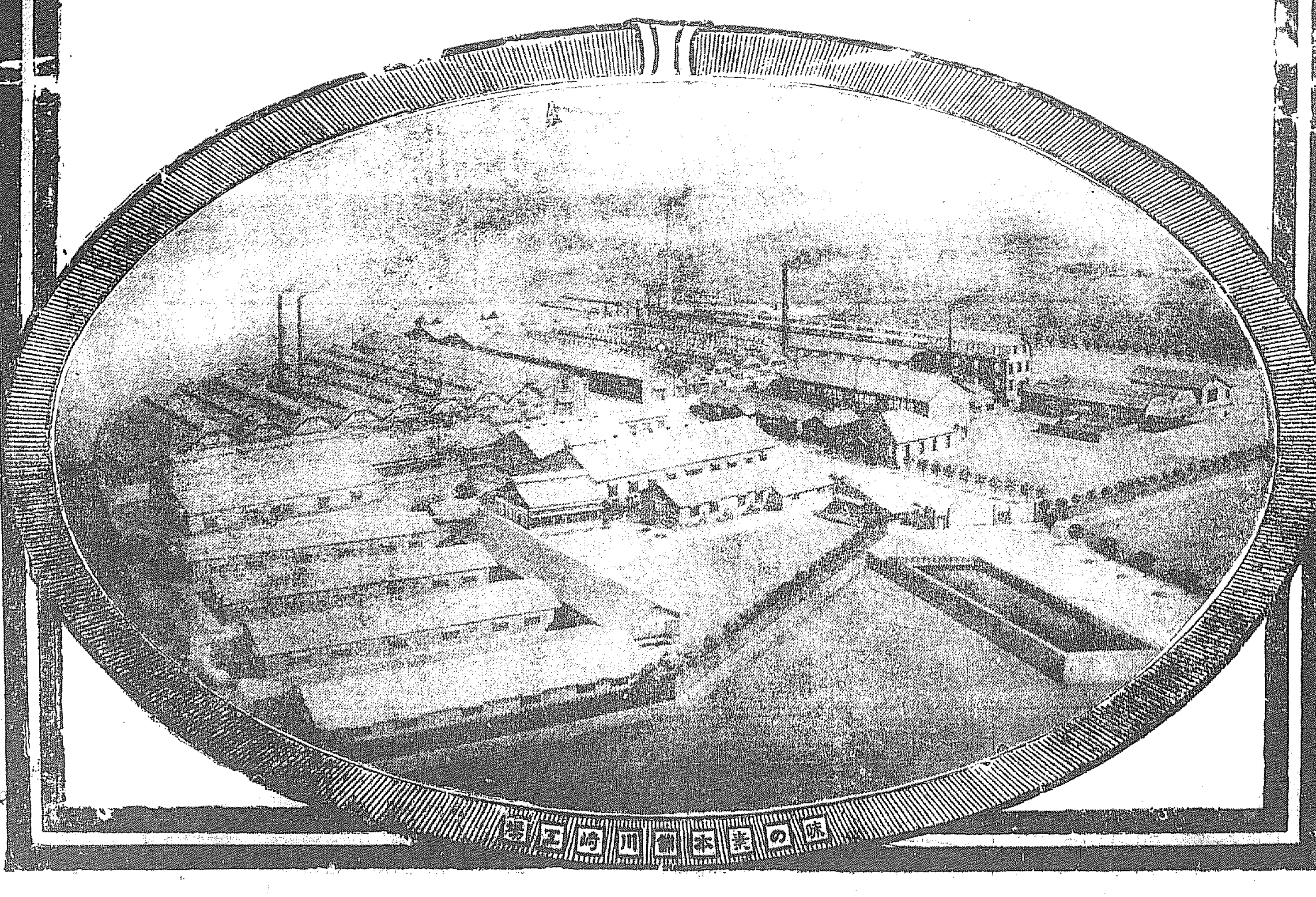
日本商品の誇
世界市場に飛躍す

文化生活の必需品として味の素は支那南洋は申すまでもなく遠く歐米諸國にまで輸出致す様なりました、是れは主として味の素が家庭料理は勿論食料品製造の調味料として世界的に確認せられた結果で御座います。

味の素

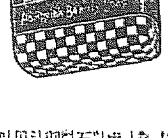
日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

本舗 株式會社鈴木商店
本社 東京市京橋區南傳馬町一ノ一
支店 大阪市北區鳴尾町一〇
出張所 名古屋市中區南羽宜町二ノ三六
同 上海 天潼路 五八八
工場 神奈川縣橘樹郡川崎町八幡塚



味の素本舗川崎工場

pompeian
ポンピアン
高級石鹸



純植物性油 絶對無刺戟 を高唱する ポンピアン石鹸 御婦人方の化粧用に…… 御小供達の浴用に……

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京銀座 佐々木商店